

2025年度12月 定例理事会

2025年12月6日
司会：山本副理事長

- ☆ 伝達：
・富士スカウト章 藤井湊大（さいたま第1団）
・富士スカウト章 齊藤 瑶（さいたま第103団）
・WB実修所ベンチャースカウト課程第34期 今井幸司（さいたま第211団）
・WB実修所ボーイスカウト課程第207期 溝口博則（春日部第9団）
・WB実修所ボーイスカウト課程第207期 伊藤愛主（春日部第9団）
・団委員実修所第36期 飯塚孝夫（加須第1団）
- ☆ 開会：
理事長
- ☆ 事務手続き：
・定足数確認 23名中22名出席、過半数を超えますので理事会は成立します。
・議事録署名人 荒木丹
・書記任命 井上千恵子 県副コミッショナー
・代理出席の承認 小島範之（ユース会議議長）代理 町田敦秀（ユース会議副議長）
遠藤利幸（安全委員長）代理 松田一寿（安全委員会副委員長）
- ☆ 連絡事項：
1. アフターフォーラムアフター報告 上尾第9団ベンチャーチーム 塚本将広君 *別紙参照
2. 県連盟臨時総会（11/29）の報告 ※当日出席86名 第1号議案、第2号議案 承認
3. 令和7年度全国事務局長会議の報告 *別刷参照
4. 獣害に対する注意喚起および今後の対応について（通達） *別紙参照
5. 第26回世界スカウトジャンボリー派遣参加者募集 *11/28全団一斉メール *別紙参照
★県連盟事務局申込締切・指導者・IST=12月14日（日）・スカウト=1月31日（土）
※【要確認事項】募集要項 7. 派遣経費および支払スケジュール（為替変動、IST経費）
8. 応募資格（参加スカウト青年月日）
6. 第26回世界スカウトジャンボリー日本派遣団ロゴの公募 *別紙参照
7. 2026年1月以降の加盟登録システム事務処理について *11/24全団一斉メール*別紙参照
8. 2026年度継続登録前の作業 *別紙参照
9. R C J 運営委員会附属部門員の募集 *12/1全団一斉メール *別紙参照
★県連事務局申込締切 12月20日（土）
10. 2026年度夏季海外派遣の募集 *12/2全団一斉メール *別紙参照
※カンダーシュテーク夏季野営スタッフ（スイス） 国際キャンプスタッフ（アメリカ）
★県連事務局申込締切 12月13日（土）
11. クラウドファンディング ひとり親家庭等応援「ともに進もう」助成プログラム *別紙参照
12. もったいない寄付のお願い *別紙参照

- | | |
|--|--------------------|
| 13. ソングアドバイザー養成研修の開催 | *別紙参照 |
| 14. スカウトショップ新製品 | *12/5全団一斉メール *別紙参照 |
| 15. スカウト商品値上げ対象商品 | *別紙参照 |
| 16. 19NSJ開催支援チャリティゴルフコンペの開催 | *別紙参照 |
| 17. 県連盟高校推薦書の発行 | *12/2全団一斉メール *別紙参照 |
| 18. 令和8年ボイスカウト埼玉県育成会・県連盟賀詞交歓会 | *別紙参照 |
| 19. 県連盟カレンダー（12月・1月・2月）
※県連盟事務局年末年始休局 12/27（土）～1/4（日） | *別紙参照 |
| 20. その他
・県外旅行申請書および登山計画書の提出について | |

☆ 協議題：

1. 役員選考推薦特別委員会の設置について
※委員長 西山繁夫 県連盟参与
2. 2026年度指導者訓練機関の開設予定の申請について
3. その他

【各種運営委員長の発言】

- ☆ 総務企画委員会
- ☆ スカウト教育委員会
- ☆ 成人支援委員会
- ☆ 戦略本部
- ☆ ユース会議
- ☆ 施設管理委員会
- ☆ 安全委員会
- ☆ トレーニングチーム
- ☆ ボイスカウト埼玉県育成会
- ☆ 埼玉ベンチャー大会2026実行委員会
- ☆ 第19回日本スカウトジャンボリー準備委員会
- ☆ 県連盟組織法人化準備委員会

【日本連盟委員の発言】

- ☆ 理事
- ☆ 組織拡充委員
- ☆ ファンドレイジング委員

【県コミッショナーの発言】

【理事の発言】

- ◆次回運営委員長会同： 12月26日（金）オランライン 19:30～21:00
- ◆次回定例理事会： 1月10日（土）埼玉県合同庁舎別館A会議室 13:30～15:30

2025 年度 11 月定例理事会 議事録

- 日時 2025 年 11 月 1 日(土) 13:30~15:52
- 会場 彩の国すこやかプラザ第 3・4 会議室

- 開会 細井副理事長

- 挨拶 斎藤理事長

角尾事務局長より理事 23 名中 22 名出席。過半数を超える報告があり県連盟規約第 17 条に基づき理事会は成立した。

- ・議事録署名人、書記任命

議事録署名人は四阿久修理事、書記は井上千恵子 県副コミッショナーが承認された。

- ・代理出席

武藤 敦(さいたま北地区委員長)の代理を吉野智彦(さいたま北地区スカウト教育委員長)

半田 茂(北武地区委員長)の代理を那須廣久(北武地区副委員長)

護摩所 順(西部初雁地区委員長)の代理を山本誠一(西部初雁地区協議会長)

須田次義(スカウト教育委員長)の代理を戸田直宏(スカウト教育副委員長)

小島範之(ユース会議議長)の代理を大阿久翔一(ユース会議副議長)

遠藤利幸(安全委員長)の代理を松田一寿(安全副委員長)

以上、承認された。

■連絡事項

1. 令和 7 年度青少年育成埼玉県民会議表彰 青少年功労賞(個人)【角尾事務局長】 *理事会資料 P8
★宇田川 充(埼玉県連連盟副理事長)
2. クマの出没に対する学校及び上下校の安全確保について ※文科省・環境省【角尾事務局長】 *理事会資料 P9-10 及び別刷資料参照
3. 令和 8 年度ウッドバッジ実修所・団委員実修所・ウッドクラフトコースの開設申請【角尾事務局長】
★埼玉県連盟から申請なし
4. 日本連盟教育規程の改正 ※10/12 全団一斉メール済【角尾事務局長】 *理事会資料 P11-23
5. 第 26 回世界スカウトジャンボリー事前調査 ※10/14 全団一斉メール済【角尾事務局長】
★地区から県連盟回答締切 11/7(金) *理事会資料 P24
6. 日本連盟公式アプリ「ScoutUP!」Android 版リリース【角尾事務局長】 *日本連盟 HP 参照
※<https://www.scout.or.jp/member/scout-up>
7. 図解でわかる AIS ポリシー超入門 NEW【角尾事務局長】 *日本連盟 HP からダウンロード
※<https://www.scout.or.jp/member/manage-the-ais-tools>
8. 日本連盟第 3 回広報セミナーのお知らせ【角尾事務局長】
 - ・開催日時: 2025 年 11 月 14 日(金)20:00~21:00
 - ・テーマ: 「1 枚のチラシが仲間を呼ぶ! スカウト広報デザイン講座!」
 - ・当日の参加 URL(youtube): <https://youtube.com/Live/FT9MgBw112E?feature=share>
※詳細は追って日本連盟から連絡
9. 地域連携セミナー開催について【角尾事務局長】 ※10/28 全団一斉メール済 *理事会資料 P25-26
10. 2025 年度青年対象の DEI 推進フォーラム参加者およびファシリテーターの募集【角尾事務局長】
※10/27 県コミッショナーより地区コミッショナーに候補者推薦の依頼 *理事会資料 P27
11. 令和 8 年度子どもゆめ基金助成活動の募集について(助成金情報)【角尾事務局長】
※子どもの体験活動・読書活動 令和 8 年度助成募集案内 一次募集
<https://yumeikitin.niye.go.jp/jyosei/index.html>
12. 2025 年度浄土真宗本願寺派 仏教章講習会開催【角尾事務局長】 *理事会資料 P28-31
13. 令和 7 年度浄土真宗本願寺派 仏教章取得研修会開催【角尾事務局長】 *理事会資料 P32-35
14. 2025 年度作成「普及資料」追加希望調査 ※10/27 全団一斉メール済【角尾事務局長】
★各団から県連盟申込締切 11/9(日) *理事会資料 P36
15. 県連盟カレンダー(11 月・12 月・1 月)【角尾事務局長】 *理事会資料 P37

(中牟田県コミッショナーがコミッショナーベーシックトレーニング奉仕のため、先にオンラインにて報告)

- 県コミッショナーの発言

中牟田県コミッショナーより報告

➢10 月コミッショナーハイブリッド会議連絡・報告

➢今月のテーマ 「ローバー活動の支援について」 江村副コミッショナー

➢日本連盟への問い合わせ窓口通報事案(苦情その 1)9/21

→該当団なし。日本連盟からは他県連盟も継続照会とのこと

➢日本連盟への問い合わせ窓口通報事案(苦情その 2)9/28

→さいたま市内所属団であることを確認。日本連盟に報告済

- 日本連盟への入団問い合わせに対して(未対応)→当該地区「さいたま南地区」。地区コミッショナーより回答→今後、当該団への問い合わせは地区コミッショナーが担当。日本連盟へ報告
- セーフ・フロム・ハーム 日本連盟通報事案について→・東埼玉地区→最終報告書取りまとめ段階
 - ・西部初雁地区→最終方向性協議。合意段階に至らず
- 「10月新規通報」→県コミGにてヒアリング中

■協議題

第1号議案 一般社団法人ボイスカウト埼玉県連連盟定款(案)の一部修正 ⇒承認

斎藤理事長より説明(一部、角尾事務局長より説明) *理事会資料P38 および別刷資料参照
 この定款(案)は理事会承認を受けるというより、この定款(案)を以って臨時総会にかけて良いか、という承認。実際、定款承認は臨時総会にて承認される。もう一つは組織および運営規定。これは本日の理事会で承認をいただく予定はない。説明後に地区に持ち帰っていただき、協議いただき、修正をした後、理事会で承認をいただく。他にも規約等があるが順次説明をしていく。
 定款の一部修正だが、送付した資料に誤りがあったので手直しをさせていただきながらということになる。

第2号議案 法人化に伴う事務局体制の変更 ⇒承認

斎藤理事長より説明(一部、角尾事務局長より説明) *理事会資料P39-40 参照

【質問：細井副理事長】一つ確認を。組織運営規程は臨時総会で承認する必要があるか。臨時総会の招集状の協議題はどうなっていたか。

【回答：角尾事務局長】入っていた。県連盟規約の変更という形で。

【回答：斎藤理事長】どのみちそこまで作り上げなければならない。準備委員会の中で承認をいただくような形になる。組織運営規程の中では執行役員のところが曖昧になっているので、整理して承認をいただき上程をする形になると思う。また、臨時総会の議長、副議長を今、選任しているところだ。

■各種運営委員長の発言

●総務企画委員会

吉岡委員長より定例委員会報告 *理事会資料P41-53 参照
 ➤2025年9月登録実績
 ➤広報「県連だより」 ※次回、来年の3月
 ➤フォトコンテスト 募集要項掲載
 ➤組織拡大特別顕彰(友情バッジ) 2025年度申請状況(9/30)
 ➤広報活動・「ワクワク自然体験あそび2025」助成金概要 申請・実施状況報告掲載
 ※団のHPの更新・充実を。ワクワク等の案内も掲載する等が大事。
 ・埼玉県連盟HP改修:現HP改修→進めている
 ・SNSツール立上げ→県連公式アプリは見送り 日連「ScoutUP!」アプリのダウンロード促進を
 ➤その他・2025年日本連盟「組織活性化戦略セミナー」開催案内掲載 現在申込数34名
 ・2025日本連盟「組織拡充委員会」開催

●スカウト教育委員会

戸田副委員長より定例委員会報告 *理事会資料P54-56 参照
 ➤11月富士章面接 さいたま北地区2名予定
 ➤11月技能章考查委員会
 ➤進級各章申請対応
 ➤スカウトフォーラム ※ポスター審査 3部門最優秀賞・優秀賞決定
 アフターフォーラムアフター 11/1-3 静岡県三島市 代表ベンチャースカウトが本日より参加
 ➤BSA-FEC 「International Scouting-Japan, 2025」
 ➤埼玉ベンチャードーム大会2026
 ➤JOTA-JOTI 「ジャパンプレミア2025」開催
 ➤パインウッドダービー2025 埼玉県大会
 ➤その他・プロジェクト発表会 案内掲載 ・技能章考查員更新作業 ・面接の手引き

●成人支援委員会

四阿委員長より定例委員会報告 *理事会資料P57-60 参照
 ➤埼玉ウッドバッジ・リュニオン2025 実施報告掲載
 ➤「WB研修所課程別研修_埼玉第13回」の開催について
 ➤「団委員研修所_関東第28期」の開設について 11/1-3 本日より3日間、参加者25名
 ➤2025年度ボイスカウト講習会の開催について

●戦略本部

宇田川副理事長より報告 *理事会資料P61-62 参照
 ➤防災キャラバン イオンモール春日部11/8 イオンモール川口前川11/9
 ➤県連理事長・副理事長が県(行政)の展開している各種委員会組織に参加している会議体
 →ボイスカウト埼玉県連盟 正副理事長 役務分担一覧掲載

- ユース会議 *理事会資料 P63-79 参照
 - 大阿久ユース会議副議長より定例会実施報告
 - 実施報告
 - 県ユース会議の事業について
 - ①キックオフキャンプについて
 - ※キャンプ場変更 さぎ山キャンプ場(抽選漏れ)→グリーンライフ猿花キャンプ場
 - 実施計画書・安全ハンドブック掲載
 - 県ユース会議に対する依頼について
 - 依頼事項 ①キックオフキャンプ開会式挨拶 ②閉会式講評 ③救護所支援
- 施設管理委員会 *理事会資料 P80-83 参照
 - 荒木委員長より定例委員会報告
 - 東秩父野営場整備について 写真添付
 - 次回課題
- 安全委員会 *理事会資料 P84-86 参照
 - 松田副委員長より委員会報告
 - Saitama Youth Kickoff Camp2025 救護所協力
 - 日本連盟 安全安心制度について 安全安心制度概要(安全委員会作成)掲載
 - ※地区委員会・協議会・RT 等で説明がほしい場合→地区の安全委員に。講師も派遣。
 - 質問等、何かあれば県の安全委員会に。
- トレーニングチーム *理事会資料 P87 参照
 - 脇田ディレクターより報告
 - 指導者訓練派遣
 - その他の定型外訓練 ※コミッショナー任務別研修 地区コミ課程関東第5期→派遣なしのため削除
 - 今後の会議・集会予定
- ボーイスカウト埼玉県育成会 *理事会資料 P88-92 参照
 - 鈴木理事より報告
 - 2025年度 埼玉県育成会・維持会費・支援自販機 実績明細(10月末)
 - ※・維持会費→赤い文字のところは未達成 ・支援自販機→古いものは交換可(鈴木理事に連絡)
 - 2025年度 日本連盟維持会費目標依頼達成状況(9月末日現在)
 - 支援自販機について 設置紹介依頼書添付
 - 「さいたまマーチ」概要掲載
 - ※主催のメイン、一般社団法人さいたまスポーツコミッショナについてにはさいたまマラソンも主催している。奉仕依頼はさいたま市からさいたま市ボーイスカウト協議会にあった。「さいたまマーチ」についてはマーチ自体のお手伝いをお願いしたいという話。ゴールする人たちに案内をしてもらう等の内容。具体的なことはこれから詰めていくというのが一つ。参加もできればしてほしい。もう一つは「スポゴミ大会」というのがあり、スカウト教育委員会でゴミ問題を扱っているので、その辺、連携できればよいのかというのもある。もう少しわかつたら須田委員長にお話をする。【角尾事務局長】
- 〈ここまで質問〉
- 【質問：前川理事】ユース会議の資料について。「参加者」のところの出欠の○×△になっているが、×は連絡なしで欠席、△は連絡有りで欠席と解釈してよいか。
- 【回答：大阿久ユース会議副議長】はい。
- 埼玉ベンチャー大会実行委員会 *理事会資料 P93-94 参照
 - 脇田実行委員長より報告
 - 報告：第2回キックオフ&プロジェクトチーム交流会
 - 〈お願い〉1. 大会公式LINE QRコード(送信数に制限があるためスカウトのみ登録可)
 - 2. 各地区へ大会当日スタッフ募集 募集概要掲載
 - 3. 県連盟各種運営委員会の委員長へ別途業務分担を依頼予定
- 19NSJ 準備委員会 *理事会資料 P95 参照
 - 宇田川準備委員長より報告
 - 予備申込の状況
 - 派遣団として提供のプログラム
 - 大会スタッフ→派遣隊一個隊につき10人の参加をお願い
 - 派遣隊指導者(隊長以外)の半日程参加について
 - 資機材輸送について ※11/6 準備委員会にて詳細を詰める予定
 - 今後の予定
 - ・参加予定申込
 - ・参加確定申込→確定申込書は別途
- 法人化準備委員会 *別刷資料参照
 - 斎藤理事長より報告
 - 先ほど提案があった事項となるので、修正等、地区委員会等で共有・ご協議いただきたい。

■日本連盟理事・委員会委員の報告

*理事会資料 P96-97 参照

●日本連盟理事会

山本副理事長(日本連盟理事)より報告

►10/4 第3回理事会

- ①承認事項 ※SfH ガイドライン修正→時勢に合わせて薬物の件を入れたものを作成していく
- ②協議事項 ※「そなえよつねに共済」→現在の状況として対象者(指導者)の高齢化、高齢化に伴う怪我の重症化が顕著。金額が高くなる。年齢区分等を考え、審議継続。
- ③その他報告事項 ※「ScoutUP!」は大変便利なのでぜひダウンロードを。

●組織拡充委員会【杉尾委員】(欠席 資料の通り)

【発言: 斎藤理事長】①組織活性化戦略セミナーにはぜひご出席を。申し込みが必要。

●ファンドレイジング委員会【鈴木委員】

- ①19NSJ 協賛について ②地域連携セミナー ③クラウドファンディング ④維持会員ニュース(冬号)
⑤ぼうさい団体(新潟 9/実施)他

〈事務局から〉【角尾事務局長】

- ・「秩父上流域バスツアー見学」は秩父第1団が 17 名で参加。
- ・安全委員会の資料「安全安心制度の概要」を地区委員長にデータで送付する。

〈理事の発言〉

【質問: 四阿成人支援委員長】県連盟カレンダーだが、29日の委員長会同は27日ではないか。

【回答: 斎藤理事長】27日です。

【質問: 江村副コミッショナー】総務企画委員会に。資料の組織拡大特別顕彰(友情バッジ)の QR コードが 2つとも同じで、両方とも「申請フォーム」になる。

【発言: 細井副理事長】修正をお願いしたい。

【回答: 吉岡総務企画委員長】はい。

閉会 山本副理事長

次回定例理事会: 12月6日(土) 彩の国すこやかプラザ会議室 1.2 13:30~15:30

議事録署名人 四阿久修 理事

日連発第 25-673-1 号
2025年11月11日

ボーイスカウト各都道府県連盟

理事長 各位
県コミッショナー 各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
総コミッショナー 村田禎章

獣害に対する注意喚起および今後の対応について（通達）

近年全国各地で熊による人的被害が多発している現状は、野外を教場とするスカウティングにおいて、極めて深刻です。

以下に、現時点でご対応いただきたい項目および関連する事項について通達いたしますので、各県連盟におかれましては県内各団への周知ならびにご指導をお願いします。

1. スカウトの生活区域、活動予定区域等の熊等の出没、目撃情報を常に確認し、スカウト及び保護者との連携を密にし、安全を期すよう心掛けてください。
 - (1) 都道府県、市町村、警察等関係機関の情報を注視してください。
 - (2) 活動地域、移動経路等が熊出没情報、目撃情報のある場合は活動計画の見直し等をお願いします。
 - (3) 活動地域、移動地域が都道府県、市町村等を超える場合には情報ソースなどの確認も含め、正確な情報収集をお願いします。
2. 地域により、状況や対応が異なるケースがありますので、有効と思われる対応策、注意事項、参考事例などがありましたら、日本連盟事務局（コミッショナー担当）まで情報提供をお願いします。有効、必要と思われる情報は共有させていただきます。
3. ボーイスカウト日本連盟危機管理委員会におきまして、現在専門家への協力依頼を行っており、それらの情報等を発出していくようにしますので、その時は各県連盟内での周知等をお願いします。

※ 参考資料として、ボーイスカウト新潟連盟提供の資料および、先日事務局から全県に発出した文部科学省の注意喚起文書を再度添付いたしますので、ご一読の上、ご対応の一助にしていただければ幸いです。

資料URL：

https://drive.google.com/drive/folders/1f_rz30yRv2Nj13K_btUDTK89-819ekTF?usp=sharing

以上

日連発第 25-697-01
2025年11月21日

ボーイスカウト都道府県連盟
理 事 長 各 位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
26WSJ派遣実行委員長 出 田 行 徳
事 務 局 長 中 橋 邦

第26回世界スカウトジャンボリー（26WSJ）派遣 参加者の募集について

標記に関しまして、2027年夏季にポーランド北部グダニスクで開催される第26回世界スカウトジャンボリー（26WSJ）大会に約420人の日本派遣団を派遣することとなり、募集要項のとおり派遣員の募集を行うことになりました。つきましては、貴連盟内にご周知のうえ、適格者を応募区分ごとに設定される申込期日までにご推薦くださるようお願い申し上げます。

記

1. 参加隊スカウトの選出 : 2026年3月24日(火)まで

スカウトの募集人数については、2025年10月13日付「2027年 第26回世界スカウトジャンボリー（26WSJ）派遣事前希望調査について（お願い）」の各都道府県連盟からの回答を参考に県連盟・ブロックの割り当て人数上限を設定する。各都道府県連盟は面接※を実施のうえ、日本連盟へ推薦する。

派遣実行委員会は、書類選考を実施の上、**派遣員内定者**を決定、その結果を所属県連盟へ通知する。その際に、派遣準備が円滑に進むよう出来るだけ地域性を考慮した隊編成を調整する。

2. 参加隊指導者、ISTの選出 : 2025年12月26日(金)

参加隊指導者もスカウトと同様に、各都道府県連盟で面接※を実施のうえ、日本連盟へ推薦する。

派遣実行委員会は、書類選考および面接※を実施の上、**派遣員内定者**を決定、その結果を所属県連盟へ通知する。その際に、派遣準備が円滑に進むよう出来るだけ地域性を考慮した隊編成を調整する。

※ 県連盟面接は県連盟としての推薦のために行います。派遣員の決定は、書類選考および日本連盟面接（参加隊指導者、ISTは必須）により内定者として選出された後、派遣への取り組み姿勢や事前訓練の参加状況を考慮して、直前準備訓練にて日本派遣団として任命されます。

3. 派遣費用について :

派遣員内定後は、募集要項に示すとおり、1人あたり約22万円の予納金の他、後日指定の方法で派遣費用を日本連盟宛てにご送金いただく必要がありますことを予めご承知ください。

4. 添付書類 :

参加希望者は、募集要項を確認のうえ、「海外派遣参加申込書」（応募区分別）、「海外派遣健康調査書」をご使用ください（Webページからも取得できます）。県連盟は推薦時に、「県連盟面接結果通知書」を添えて日本連盟まで申請してください。国際サービスチーム（IST）と派遣団本部（CMT）への応募者は、「特技」と「語学力」を示す文書（書式自由）が必要になりますのでご配慮ください。

1. 第26回世界スカウトジャンボリー派遣 派遣員募集要項 1部
2. 県連盟面接結果通知書 1部
3. 海外派遣応募申込書（派遣隊参加希望スカウト用） 1部
4. 海外派遣応募申込書（成人及び、IST希望スカウト用） 1部
5. 海外派遣参加健康調査書 1部

以 上

この件に関するお問い合わせ・連絡先：日本連盟事務局 26WSJ担当（渋谷・龜山）

E-mail: 26wsj@scout.or.jp Tel:03-6193-6262 <https://www.scout.or.jp/member/26wsj/>

26th World Scout Jamboree in POLAND 2027

第 26 回世界スカウトジャンボリー(26WSJ)派遣 派遣員募集要項

4年毎に開催される世界スカウトジャンボリーの第 26 回大会は、2027 年にポーランドのグダニスク・ソビエシェボ島で開催されます。

派遣員は、この大会の期間中、世界スカウト機構 (WOSM) に正式加盟している 176 の国と地域を代表するスカウトと野営生活と共にしながら親善交歓をはかり、様々なプログラムへの参加を通じて世界友情を築き、多くの国の参加者との国際交流と国際理解を深めると共に日本への関心と理解の高揚に努めていただきたいと考えています。

1. 事業名称

第 26 回世界スカウトジャンボリー (26WSJ) 派遣
(26th World Scout Jamboree in Poland 2027)



POLAND 2027

World Scout
26th Jamboree
Scout Mondial



2. テーマ：「BRAVELY (勇敢に進もう/やり遂げよう)」

ジャンボリーのテーマであり、若者たちに人類と地球の未来のために勇敢に行動するよう促すことを目指しています。

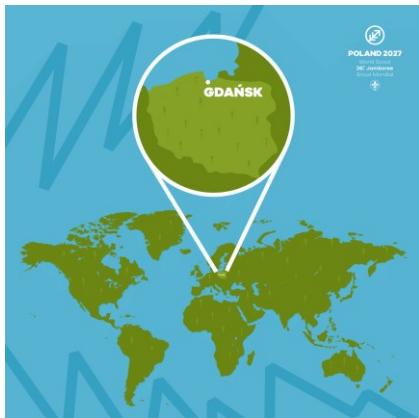
3. 大会期間および派遣期間

- 大会期間：2027 年 7 月 30 日～8 月 8 日（入場 7 月 29 日、退場 8 月 9 日）
- 参加隊：2027 年 7 月 24 日～8 月 10 日（準備訓練 7 月 24 日、出国 26 日、退場 8 月 9 日）
- IST：2027 年 7 月 27 日～8 月 10 日（それぞれ入場日、退場日）

※ IST は現地集合解散を原則とする。派遣準備訓練は直前期以外の時期に実施する。

4. 派遣先

ポーランド北部グダニスク（グダンスクの表記もあり）・ソビエシェボ島



東京（成田）～グダニスク（レビエホヴォ）

- 渡航時間：23 時間～40 時間
- 複数回の乗り継ぎの予定

首都・ワルシャワ～グダニスク

- 距離：418km（列車 2.5～3 時間、バス 5～8 時間）

5. 派遣人員

- 参加隊：全10隊 400人（スカウト：360人 / 隊指導者：40人）
 - 本部員：22人前後
 - IST：40人前後 日本派遣団合計：464人（2025年11月予備登録済み）
- ※ 日本派遣団としての登録にあたり、書類選考および面談により参加決定する。

6. 派遣日程

• 参加隊（スカウト・指導者）／派遣団本部員

2026年5月～7月上旬	派遣団本部会議・参加隊長会議・訓練（第1回）、選考・面接
8月～12月年内	参加隊編成、隊別事前訓練
2027年2月末	派遣団本部会議・参加隊長会議・訓練（第2回）
7月24日（土）	出発直前準備訓練（東京、愛知、大阪）、派遣団結団式、壮行会
7月26日（月）	国内3か所から出発～ポーランド到着、周辺地域で見学・宿泊
7月30日（金）	26WSJ会場に移動しキャンプイン、ジャンボリーに参加
8月08日（日）～09日（月）	閉会式後、交通機関により会場をキャンプアウト
8月09日（月）	隊ごとにポーランド発（一部経由地あり）
8月10日（火）	日本各地に到着し解散（出発と同じ空港）

• 國際サービスチーム（IST）／先発派遣団本部員

2026年5月中旬	派遣準備訓練（2会場・地域ごとの説明会を兼ねる）
2027年5月中旬	派遣準備訓練、結団式、壮行会
7月27日（火）	26WSJ会場に移動しキャンプイン、ISTトレーニング開始
	ISTトレーニング開始前に日本派遣団 IST 全体で集合予定
7月29日（木）	26WSJにISTとしてジャンボリーに参加、業務開始
8月08日（日）～09日（月）	閉会式後、交通機関により会場をキャンプアウト
8月09日（月）	各国派遣団のキャンプアウトを見送り
8月10日（火）	ISTキャンプアウト、IST解団式（各自の予定で帰路へ）

7. 派遣経費および支払いスケジュール

- (1) 今回の派遣の派遣経費は、①日本派遣団共通経費（ISTを含む派遣団全員）と②IST訓練費もしくは③出発地別経費（参加隊）の合計となる。
- (2) 派遣経費は、2025年11月現在、派遣隊およびCMTは94万円前後、ISTは48万円前後が見込まれ、今後航空便等の手配、大会参加費送金等の後に確定する。
 1. 日本派遣団共通経費：大会参加費、支給品、資料、各種手数料、業務委託費等の経費に充当され、大会参加費送金等の後に確定する（約44万円の見込み）。
※ 2025年11月為替・円安見込みでの大会参加費33万円、準備経費11万円と試算
 2. IST訓練費：2回の集合訓練にかかる費用（宿泊費、食事、スタッフ経費）に充当される（約4万円の見込み）。訓練会場までの移動費は自費となる。
※ ISTは現地集合解散が原則のため、渡航調整は自己手配として費用には含まない。

3. **出発地別経費**：出発・帰国地による準備訓練経費、利用航空便等に充当され、今後航空便等の手配の後に確定する（約 50 万円の見込み）。
※ 2025 年 9 月成田発着エコノミークラス正規割引運賃の場合、税金・燃油特別付加運賃等を加え約 33 万円、これに 2 回の準備訓練経費と出発地まで移動、現地経費等が約 17 万円と試算
- (3) 派遣経費には、服装・備品等に要する経費、派遣期間中の小遣い、準備訓練会場往復交通費等を含まない。これらは、個人の追加負担となる。
- (4) 派遣員内定後、派遣経費のうち ①日本派遣団共通経費の半額 22 万円を予納金として、所属の県連盟を通じて 2026 年 3 月 30 日(月)までに納入する。共通経費の残金と出発地別経費は、派遣実行委員会にて分納も含めて検討し、後日通知する。

8. 応募資格

- (1) **参加隊スカウト（ボーイスカウトおよびベンチャースカウト）**
 1. 2009 年 7 月 30 日から 2013 年 7 月 30 日までに生まれた者（開催時 14 歳～18 歳未満）
 2. 2025 年度から継続して登録があり、原則として応募時点で、ボーイスカウトは 1 級章以上、ベンチャースカウトはベンチャー章以上を取得している者（応募時点でこれを満たせない場合は、2027 年 3 月末日までに条件を満たすこと）
 3. 心身が健康で、長途の海外派遣に耐える体力があり、派遣団としての行動がとれる者
※ 障がいスカウト隊は編成しないが、その応募資格については、別途考慮する。
 4. WSJ 参加に自分自身の目標を持ち、それを実現するために何に取り組むかを明確に意識し、努力していくことができる者
 5. 定められた直前訓練に参加できること、また参加隊訓練に参加する努力をできる者
- (2) **参加隊指導者（大会の APL: Adult Patrol Leader / 日本では 隊長・副長）**
 1. 2027 年 4 月 1 日現在、満 20 歳以上の成人指導者
 2. 2025 年度から継続して登録があり、原則として応募時点で、隊指導者基礎訓練課程（WB 研修所）を修了している者（遅くとも、2027 年 3 月末日までに条件を満たすこと）
 3. ボーイ隊/ベンチャー隊での指導実績があり、過去ジャンボリー大会の参加や指導者としての経験があることが望ましい。
 4. 心身が健康で、長途の海外派遣に耐える体力があり、派遣団としての行動がとれる者
 5. 日常会話以上の英語語学力（英検 2 級程度以上）を有する者（配属サブキャンプで全指導者が毎日英語で行われる役務別打合会に出席し、連絡共有する必要があるため）
 6. 派遣隊指導者の役務を果たし、スカウトを指導するに適した経験と人柄を有する者
- (3) **国際サービスチーム（IST）／派遣団本部員（CMT）**
 1. 2009 年 7 月 30 日以前に生まれた指導者またはローバースカウト
 2. 2025 年度から継続して登録があり、原則として応募時点で、隊指導者基礎訓練課程（WB 研修所）を修了している者（遅くとも、2027 年 3 月末日までに条件を満たすこと）
 3. 心身が健康で、長途の海外派遣に耐える体力があり、派遣団としての行動（基本的な部分：協調性、基本生活ができる（例、時間順守、荷物の整理整頓など））がとれる者

4. IST 業務および与えられた CMT 業務を担当するに適した語学力(英語またはフランス語)や技能、世界中の仲間とチームを構成し自立して奉仕できる経験や人柄を有し、PC やスマートフォン等で手続き・連絡に対応できる者
5. WSJ 参加に自分自身の目標を持ち、実現に向け準備し、参加できる者
6. 定められた派遣準備訓練および各種会議等に参加できる者
7. IST は大会が求めた場合、事前集会、チーム会議等に参加し、企画から関与できること
8. IST は現地集合・現地解散となるため、大会前後の旅程を確定し、後日指定する期日までに日本連盟へ提出すること

◎ 参加隊指導者、IST、CMT での参加について

※ 大会が求めるセーフ・フォーム・ハーム等の事前研修を履修し、履修照明を提示すること。

9. 参加申込および派遣員の選考

- (1) 参加希望者は、各々の組織を通じて、所属県連盟の指定期日までに所属県連盟に申し込む。
- (2) 県連盟は、申込者を選考（面接を含む）の上、下記日付までに日本連盟に必要書類（海外派遣参加申込書、健康調査書、県連盟面接結果通知書／所定の書式にて）を添えて推薦する。

1. 國際サービスチーム (IST) 2025 年 12 月 26 日(金)
2. 参加隊指導者 (APL) 2025 年 12 月 26 日(金)
3. 参加隊スカウト (Scout) 2026 年 03 月 24 日(火)
4. 派遣団本部員 (CMT) 2025 年 12 月 05 日(金)

- (3) 國際サービスチーム又は派遣団本部員への応募者は、(2) に示す必要書類に加え、「特技」（得意分野を含む）と「語学力」を示す文書（書式自由）を添付する。
- (4) 県連盟からの推薦人数は県連盟・ブロックの割り当て人数を上限に調整する。2 人以上を推薦する県連盟にあっては、応募区分別に県連盟の推薦順位をつける。
- (5) 参加隊スカウトについて、日本連盟は県連盟の推薦を尊重し、県連盟から提出される「面接結果通知書」に基づき書類選考を行い、選考結果を通知する。
- (6) 参加隊指導者（隊長、副長）については、県連盟の選考に加えて、必要に応じて日本連盟が面接（オンラインも含む）を行い、選考結果を通知する。
- (7) 派遣隊長、IST、CMT は、公募による選定の他、一部指導者について日本連盟から指名する場合もある。指名による場合も含めて、書類選考および対面面接のうえ決定する。



10. 日本派遣団の編成

- (1) 日本派遣団は、派遣団本部員（CMT）、国際サービスチーム員（IST）、および参加隊（1個隊40人）による編成を予定する。
- (2) 参加隊の編成は、県連盟が推薦するスカウト数と地域性を考慮した調整を行う。
- (3) 参加隊は、1個隊あたり参加隊指導者4人（隊長1人、副長3人または副長補）およびスカウト36人（1班9人×4班）で、可能な限り同一県連盟あるいはブロック内の県連盟のスカウトにより構成する。
- (4) ジェンダーに考慮し、各参加隊には必ず男性指導者・女性指導者を配置する。
- (5) スカウト数は、県連盟からの事前希望調査を参考にし、実際の推薦数により調整を行う。
- (6) ISTは、大会Webサイトで仮申込を行える場合があっても、本募集要項に基づく応募手続きを行い、日本派遣団として内定されることで参加できるものとする。内定者の大会参加申込手続きは日本連盟が行う。
- (7) 派遣団本部員は、日本派遣団本部の運営、参加隊とISTへのサポート、または派遣団提供プログラムを担当する。大会規定による本部人数枠を考慮し、26WSJ派遣実行委員会が目的に沿った人選を行う。

11. 派遣辞退およびキャンセルポリシー（Withdrawal & Cancellation）

- (1) 日本派遣団として参加を辞退する場合、派遣団長に書名で通知する必要があります。出発前の時点で多くの費用をすでに支払い完了しているため、全額を返金することはできません。

1. 2026年10月30日(金)まで	予納金 22万円を引いた額を返金
2. 2027年03月31日(水)まで	日本派遣団共通経費 44万円を引いた額を返金
3. 2027年04月01日(木)以降	全額返金なし

- (2) 個人としての辞退の他、大会実行委員会によってキャンセルがなされた場合、この決定はその時までに登録されている日本派遣団メンバー全員に速やかに通知します。

- (3) 上記、(2)による返金は以下の通り予定する。

1. 2026年10月30日(金)まで	全額返金
2. 2026年10月31日(土)以降	大会実行委員会から回収※した資金を返金

※ 回収不能な費用には、旅行保険、銀行手数料、国際為替手数料、および日本派遣団としての旅行会社企画費などが含まれる場合があります。

以上

2025.11.21

日連発第 25-694-01 号
2025年11月21日

ボーイスカウト都道府県連盟
理事長各務

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
26WSJ 派遣実行委員長 出田 行徳
事務局長 中橋 邦

第 26 回世界スカウトジャンボリー(26WSJ)派遣 日本派遣団口ゴの公募について

標記の件に関しまして、当連盟では 2027 年夏にポーランド・グダニスクで開催される第 26 回世界スカウトジャンボリー(26WSJ: POLAND2027)大会に日本派遣団を編成し、派遣する準備を進めています。このたび、26WSJ 派遣実行委員会では、下記の通り日本派遣団口ゴを公募することとなりましたのでお知らせいたします。

つきましては、公募内容を貴連盟内にご周知いただき、多くの応募が得られますようご協力を
お願い申し上げます。この公募については、同時に日本連盟ホームページにも掲載し、ボーイス
カウト加盟員に限らず、応募を受け付けておりますのでご承知おきください。

なお、採用されたデザインは、日本派遣団の支給品、ワッペン、記念品、資料等に使用される
とともに、日本派遣団ワッペンとして 26WSJ 会場で世界のスカウトと交換されます。

記

応募の条件・資格

1. いずれも未発表のもので応募者の創作したものとします
*借用等、知的所有権にご注意ください
2. 日本らしさを要素に含めてください
3. たて×よこの長さが 8cm×9cm におさまり、このサイズで見やすいものとします
*今大会は形についてレギュレーションが指定されています。
4. 色の使用は 6 色以内とします
*可能であれば、同デザインでカラー、白黒の 2 種類を作成して、お送りください
5. 応募作品は、1 点ごとに住所・氏名・年齢・職業（スカウト関係者は所属と役務）を
明記してください
6. 個人・グループは問わず、ボーイスカウト加盟員でなくても応募可能とします
7. 派遣団口ゴ作成ガイド内のレギュレーションに沿ったデザインをお送りください

応募方法

メールにて以下の宛先にお送りください。

E-mail : 26wsj@scout.or.jp

*作成したデータは、JPEG、PNG、AI 形式等の電子データでお送りください

*応募作品は返却しません

*件名に、「26WSJ 日本派遣団口ゴの応募／所属・お名前」と記載してください

締切

2026年3月6日(金) 必着

審査

26WSJ 派遣実行委員会により行われます

発表

審査後、本人宛に通知するとともにホームページ等にて発表します

表彰

入選 1点（賞状および副賞）

備考

1. 派遣団口ゴの入選作品は派遣団ワッペンや製作物、資料等に使用します
2. 応募された作品については、結果に関わらず返却はしません
3. 入選作の著作権は公益財団法人ボイスカウト日本連盟に帰属します
*採用されなかった作品の著作権については当連盟に帰属しません
4. 作品は一部修正して使用する場合があります

同送物

1. 26WSJ - Guide for Contingent logos (派遣団口ゴ作成ガイド)
2. 26WSJ - Contingent_logo_template.ai (テンプレートデータ)
3. 26WSJ - Colours & Decoration (カラーパレットと装飾素材)

以上

2026(令和8)年1月以降（2か年度の申請が並行して実施される期間）の 加盟登録システム事務処理について

**申請が途中で停滯しないよう、仮申請から申請完了(日本連盟承認)まで
加盟登録システムにて進捗状況を隨時ご確認のうえお手続きください**

1. 申請できる内容

2025(令和7)年度 追加登録申請、2026(令和8)年度 継続登録申請

両年度の新規・変更・復活・移籍・従登録（以下、R.7追加、R.8継続と表記）

年度により、それぞれ作業するメニューが異なります。申請に合わせ適した年度のメニューで作業にあたってください。また、申請手続きも入力した年度のメニューから行います。万が一、年度を誤って申請した場合、データ修正等にはお日にちを要します（※どちらの年度でどのような手続きをするのかを申請前によく確認し、新年度に混乱しないようご注意ください）。

2. 各申請の処理方法についての特記事項

それぞれ申請の状況により、一部できないこともあります。日本連盟 HP・システム内に掲載の各マニュアル類最新版を必ずご参照ください。

加盟員の申請

- ・加盟員の申請中に、別の年度で、加盟員の申請をすることができます
OK例) 追加申請で加盟員Aを申請中だが、継続申請で加盟員Bを申請したい
- ・加盟員の申請中に、同じ年度で、別の加盟員の申請をすることはできません
NG例) 追加申請で加盟員Aを申請中に、追加申請で加盟員Bを申請したい

変更 ▶団向けマニュアル『申請手続き』の「3(3)加盟員の登録内容を変更する」

- ・R.7追加で変更申請が完了した内容は、
対象者のR.8継続データが未入力・未着手の場合 →R.8継続データにも反映されます
対象者のR.8継続データが入力～申請完了の場合 →R.8継続データには反映されませんので、
必要に応じR.8継続でも変更申請してください
- ・次年度非継続とする場合には、OB・OG会員になる・ならないの別、個人情報を保存する・削除するの別を選択します

※非加盟員（共済のみ加入）と非継続（登録しない）は異なりますので、ご注意ください

※継続登録が完了した加盟員・非加盟員について、再度、継続登録で変更申請できる項目があります

※OB・OG会員とは

マニュアル『申請手続き』の「3(9)加盟員を非継続にする」の項や『SAJ会員マイページ利用ガイド』をご参照ください。サービス提供・運用は準備中です

新規登録 ▶団向けマニュアル『申請手続き』の「3(4)加盟員を新規登録する」

- ・過去の登録状況をご本人に確認のうえ、重複登録しないようご注意ください。重複登録は、問い合わせの対象です

※警告が出ている場合は、必ず過去の状況を確認のうえ申請していただくようお願いします。

警告を含む申請はすべて問い合わせ対象となり、要修正・再申請となる場合があります

◆新たに加盟員・非加盟員を登録申請する際は◆

- ①ご本人に以前の加盟状況を確認する →不明の場合は、日本連盟に照会
- ②次のいずれかの方法で申請する
 - ・加盟登録したことがない →**新規登録**
 - ・2025(R7)年度、他団などの加盟員である →**移籍**
 - ・2024(R6)年度、他団などに登録していた。または個人情報を保存している →**復活**
 - ・過去に登録していたが、1年度以上経過し、かつ個人情報を削除している →**新規登録**

※ご不明な場合は日本連盟 (touroku-help@scout.or.jp) へ照会してください

復活 ▶団向けマニュアル『申請手続き』の「4. 加盟員の復活登録」、手順「復活の流れ」

- ・以前の所属先が自団ではない場合は、県連盟を通じ「復活サポート」をご依頼ください
必要事項：加盟員番号、氏名、復活先、役務、復活したい年度

※サポート後、復活対象者は、復活したい年度の画面に「復活対象」として表示されます

※対象者の基本情報画面で内容確認後「実行」ボタンをクリックし、状態欄「復活」の表示になりましたら申請できます

移籍 ▶団向けマニュアル『申請手続き』の「5. 加盟員・非加盟員の移籍」「12(1)移籍の確認依頼」、手順「移籍の流れ」

- ・移籍元/移籍先どちらからでも手続きを開始できます（移籍したい年度を選択）。確認依頼を受けた組織の承認後、双方の地区・県連盟の承認を経て、移籍先から申請します

※R8継続の進捗状況により、移籍できないケースもあります

他団との主・従登録 ▶団向けマニュアル『申請手続き』の「11. 他団との従登録」「12(2)従登録の確認依頼、手順「他団従登録の流れ」

- ・主登録団/従登録団のどちらからでも手続きをスタートできます（従登録したい年度を選択）。確認依頼を受けた組織の承認後、主登録団から申請します
- ・地区・県連盟では、主登録団からの仮申請にて確認します
- ・既に登録されている従登録を削除する場合は、従登録団にて削除します

※R8継続の進捗状況により、従登録できないケースもあります。マニュアル『申請手続き』の「3(3)加盟員の登録内容を変更する」の項をご参照ください

非加盟員（共済のみ加入） ▶団向けマニュアル『申請手続き』の「3(5)非加盟員を登録する」～
「3(7)非加盟員についての継続登録処理」

非加盟員を年度内に加盟員として変更する場合（R7追加にて手続き）

- ・変更を入力し、仮申請してください

非加盟員の新規加入を申請する場合（申請したい年度にて手続き）

- ・どちらの年度でも、別の申請中でも、いつでも申請していただけます
- ・加盟員と同様に、昨年度の加盟登録の有無により処理手順が異なります。2023(R5)年度に加盟員として登録していた場合は、復活の手順で申請してください
- ・重複登録(過去に加盟登録番号取得)が警告され、申請差し戻しやデータ修正が必要となるケースがあります。過去の加盟状況についてご本人に確認ください。

R 8 継続の申請をする場合（R 8 継続にて手続き）

- ・加盟員一覧の状態欄は「継続」と表示されています

次のいずれかで申請してください。

加盟員として登録する ⇒ 加盟員にチェックし、役務欄に役務を入力

非加盟員として登録する ⇒ 非加盟員欄の区分を見直し

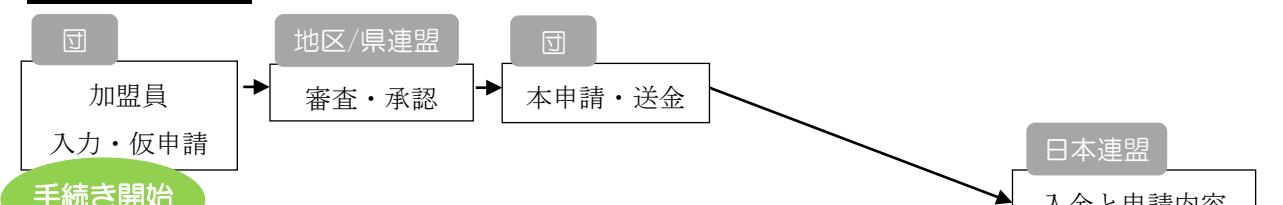
登録しない ⇒ 非継続欄にチェック

※非加盟員(共済のみ加入)と非継続(登録しない)は異なりますので、ご注意ください

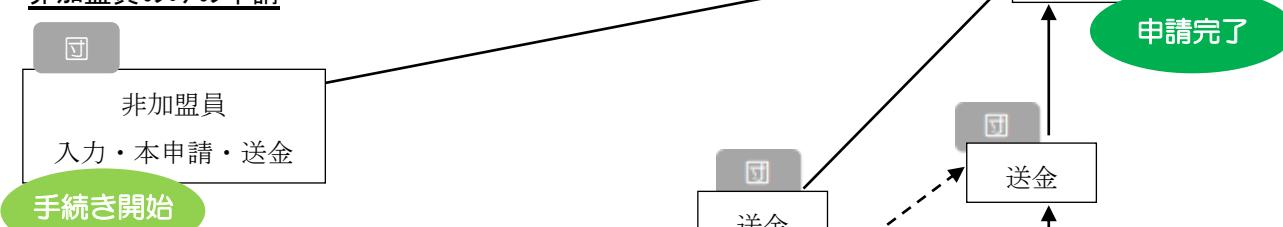
3. 確認・補足事項

(1) 申請の流れ

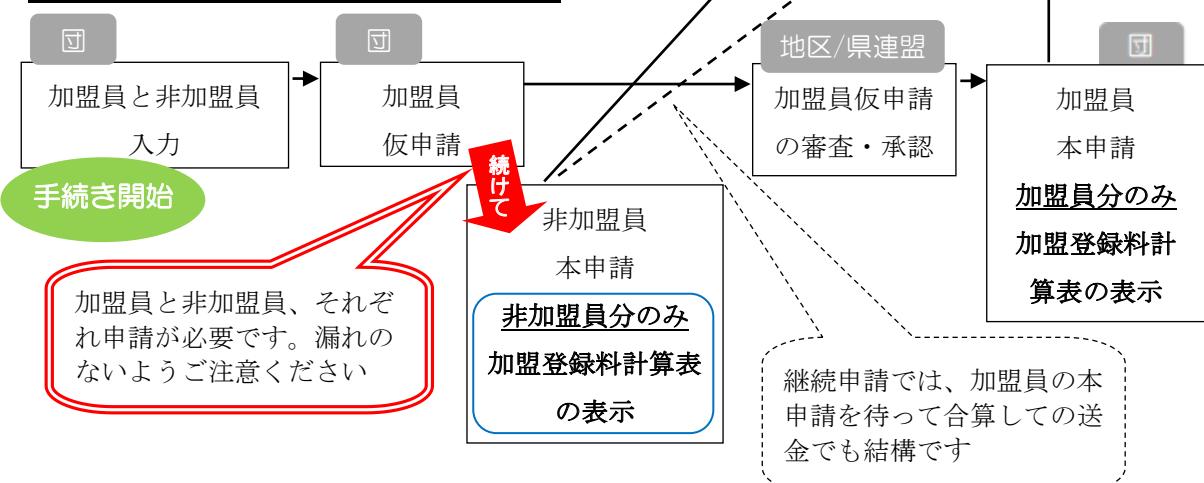
・加盟員のみの申請



・非加盟員のみの申請



・加盟員と非加盟員を同時タイミングで申請



(2) 団基本情報の登録内容の確認

継続登録申請の際には、必ず通信連絡先や操作担当者の連絡先を確認し、転居や交代などで変更がある場合は、登録の内容も変更して申請してください。日本連盟からのお問い合わせや登録書類のお届けは、基本情報に登録内容に従います。

(3) 日本連盟加盟登録料の確認と送金

本申請の際に、登録料計算表が表示されます(加盟員と非加盟員は別申請のため、それぞれ個別に表示されます)。そのほか、登録料出納帳で残金等を確認のうえ手続きをお進めください。

本申請時の登録料計算表や登録料出納帳に各団専用の窓口口座が表示されますので、その口座あてにご手配をお願いします。ほかの団や地区・県連盟はそれぞれ別の口座を使用しますので、振込名義を変えていただく必要はございません。

なお、誤って他組織の口座に送金された場合、その組織の入金として取り扱われ自動承認でその組織の申請が承認に至る場合もあります(登録料が使用されます)。充分にご注意いただきますようお願いします。

【ご注意ください】

非居住者口座(国内に居住されていない方の口座)では、利用できる取り引きに制限がある場合があります。

みずほ銀行では、非居住者口座からの入金に対しては処理が停止となり、再開までにかなりの日にちを要します(みずほ銀行から日本連盟への確認に数週間を要する例もあります)。また、送金日ではなく、みずほ銀行の手続き再開日が入金日となりますので、ご注意ください。

(4) 申請内容の取り消し等について

日本連盟承認前(仮申請～本申請)は、申請を取り下げることが可能です。戻った申請内容を修正して、再申請していただきます。なお、この場合、修正対象者のデータを含む申請一式を戻すことになります。申請のうちの一部だけを戻すことはできません。

日本連盟承認後は、申請内容の取り消し等の修正を行うことはできません。

(5) 登録事務手続きに関する情報について

日本連盟HP 加盟登録事務のページで最新版マニュアル類や情報をご確認ください。

(6) 動作環境

OSを問わず、最新のMicrosoft Edgeの他、Google ChromeなどChrome系ブラウザに対応

この件に関する問い合わせ先：日本連盟事務局 登録担当 Email : touroku-help@scout.or.jp

※ 継続申請期間(1月～3月)は問い合わせが集中します。順番に対応させていただきますので、電話での問い合わせはお控えいただき、メールご利用のご協力を何卒お願いいたします

★★継続登録申請にあたっての注意点★★

継続登録期間中に申請が完了するよう、最後まで加盟登録システムで見守りをお願いします。

継続申請期間中に次年度の継続申請を完了することができなかった場合は、新年度に切り替わる際に、申請途中の追加申請・継続申請、そのための入力・移籍・他団従登録のすべてがリセットされ、その団・隊・加盟員・非加盟員は非継続となります(共済補償3月31日まで)。

新年度に入ってから新規や変更も含めすべて一から作業し直すことになり、また、加盟員であることが前提の操作担当者が非継続となるので当該組織だけでは処理できず、県連盟の手続きや日本連盟サポートを受けながらの処理が必要となります。

申請が完了するまで、加盟登録システムで確認をお願いします。

昨年散見されたケースや、申請完了できない主なケースを以下に記述します。

■期日内に手続きが期日に間に合わない

- 送金手続きの期限日は、システム停止と同日ではありません。システム停止までに申請が完了するよう、余裕をもって送金手続きください
- 申請は、申請と加盟登録料の両方が揃った時点で承認(=申請完了)となります。送金いたいたい加盟登録料(共済掛金)の、金融機関からシステムへの振り替えは銀行受付日の翌日夕方に実施されますので、システム停止当日の送金手続きでは間に合いません。1営業日以上前に金融機関で受け付けられるよう、手続きをお願いします
- 申請が途中で止まっていて理由不明の場合は、地区・県連盟・日本連盟いずれかにご相談ください

■重複登録などの警告があるまま申請し、修正手続きのために再申請に時間を要する

- 日本連盟からの確認(問い合わせ)ののち、申請を取り下げ修正して再申請(地区・県連盟も再処理)することになり日数を要します。申請前に警告内容をご確認くださいようお願いします

■仮申請が県連盟より承認されたが、本申請していない

- 日本連盟に申請が届きませんと承認することができません。本申請漏れにご注意ください

■加盟員(団・隊含む)は申請したが、非加盟員を申請していない

- 日本連盟に申請が届きませんと承認することができません。本申請漏れにご注意ください

■加盟員(団・隊含む)分の加盟登録料は送金したが、非加盟員分を送金していない

- 加盟員・非加盟員は別の申請のため、計算表も別々に表示されます。台帳管理>加盟登録料集計表でもご確認のうえ、お手続きください

■加盟登録料の不足

- 送金前には登録料出納帳で過納金や不足も含めて申請総額を確認していただき、送金のお手続き後も、申請が完了するまで加盟登録システムで見守りをお願いします

■他組織の口座へ送金

- 組織ごと(各団・地区・県連盟)の専用口座です。他組織の口座へ送金しますと他組織の入金と認識され、自団の申請が承認されません

■操作担当者と連絡が通じない

- 操作担当者にメールで連絡します(緊急時は電話)。県連盟(または地区)や日本連盟からの連絡には速やかなご回答をお願いします。なお、携帯キャリアアドレスは推奨していません



2025年12月6日
県連盟事務局

2026年度 継続登録申請前の作業について（お知らせ）

2026年度の継続登録期間(2026年1月から3月)を迎える前に申請漏れがないか、年内に一度、加盟登録システムを開いて下記の内容について確認いただきますようお願いいたします。

記

①移籍や従登録の承認依頼の処理:

- ・確認する場所:HOME画面>移籍欄・従登録欄(件数のリンク)
- ・必要な手続き:届いている場合は、承認・却下のいずれかの処理

②移籍や従登録の追加申請

- ※①が済んだ後に、移籍先・主登録団からの追加申請が必要です
- ・確認する場所:追加登録>新規・変更
 - ・必要な手続き:未申請の場合は、追加申請(仮申請～本申請)

③入力したデータの申請漏れ

- ・確認する場所:追加登録>新規・変更>加盟員一覧
- ・必要な手続き:未申請の場合は、追加申請(仮申請～本申請、非加盟員は本申請のみ)

④本申請漏れ

- ※仮申請に対し県連盟から承認された後に、本申請が必要です
- ・確認する場所:HOME画面>自分の申請一覧
 - ・必要な手続き:本申請

⑤加盟登録料の残高(預かり金)の確認

- 12月1日現在、全国192組織に預かり金があります。今後の申請でご精算ください。
- ・確認する場所:台帳管理>登録料出納帳
- ※今後の追加登録がなければ継続登録時に精算可能

■加盟登録システム年末年始の停止期間について

- ・停止:2025(令和7)年12月26日(金)PM5:00
- ・再開:2026(令和8)年1月5日(月)AM10:00

以上

日連発第 25-733-1 号
2025年12月1日

ボーイスカウト都道府県連盟
理事長
県コミッショナー
事務局長 各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

プログラムコミッショナー 川瀬政美
事務局長 中橋邦

**全国ローバースカウト会議（RCJ）
2025年度運営組織構成員（事業推進部門）の募集について**

平素より青年世代のスカウト活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。
このたびRCJ運営委員会では、下記の通りあたらしいタスクチームを募集することとなりました。
つきましては、貴連盟内にご周知いただき、応募があります場合は、別紙応募用紙にご記入のうえ、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

附属部門員（事業推進部門）

任務

RCJ運営委員会のもとで今後のローバースカウト年代における事業の企画・運営を担う。（今後のRCJフォーラム、日本ローバムートの構想・企画等）

対象

任期中に18歳以上26歳以下のローバースカウトまたは指導者として登録がある者。

※県連盟代表の応募も可能です。

要件

これまでに、県連盟または日本連盟の事業において運営経験のある者。またはこれらに関心のある者。

募集人数

概ね10人程度

任期

2026年度RCJ年次総会終日まで。

選出方法

RCJ運営委員会にて選考を行う。原則、申込者は採用するが、申込者が予定を大幅に超えた場合、選考を行う

応募締切：2025年12月21日（日）

以上

〈個人提出用〉

全国ローバースカウト会議（ＲＣＪ）
2025年度第14期運営委員会 事業推進部門
応募用紙

- (1) 必ず所属県連盟を通して日本連盟にお申し込みください。
(2) 2025年12月21日（日）日本連盟事務局必着。

下記の通り立候補いたします。

記

氏名：

氏名（ローマ字）：

生年月日： 年 月 日（歳）（2025年12月21日時点）

所属： 連盟 第 団 隊

登録番号：

住所：

電話番号：

E-mail (PC) :

携帯電話番号：

1. 過去の活動・奉仕歴（各種フォーラム、ジャンボリー参加・奉仕等、スカウト活動以外も含む）

2. 応募の動機

3. 部門員として活動する上で役立つと思われる技能

4. 推薦人記述欄

立候補者は任意で推薦人を探すことができます。推薦人は個人でも組織（例：所属隊長、県連県内ローバースカウト組織）に対しても推薦を依頼することが可能です。なお、推薦人記述欄の使い方は応募者に一任します。

2026年度カンダーシュテーク 夏季野営スタッフ派遣 派遣員募集要項

スイスのカンダーシュテーク国際スカウトセンターでは、毎年各種のプログラムを提供しています。特に夏には夏季野営の為のスタッフを各国から募集しており、スタッフは一定期間訓練を受けた後、プログラム、ゲストサービス等の業務を担当します。

参加者には期間中の宿泊・食事が同センターより提供されますが、往復旅費、滞在費は自己負担です。

この派遣の参加者は、キャンプに参加する多くの国々のスカウト及び指導者と交流することによって国際親善と理解を深める貴重な体験を積むことができます。また、スイス・アルプスでの雄大な登山や多彩な野外活動を体験し、技能の向上を目指すこともできます。

参加者は、6月から9月までの派遣期間前後に1週間程度、スイス国内や周辺国の訪問を計画することができます。



名 称 2026年度カンダーシュテーク夏季野営スタッフ派遣

期 間 2026年6月～9月（約3ヶ月間）

場 所 スイス国カンダーシュテーク カンダーシュテーク国際スカウトセンター

人 員 若干名

経 費 - 参加者負担金は支給品・準備訓練・諸経費1万円が見込まれます。
- 往復旅費、滞在費、小遣い、雑費等は全額個人負担とします。
- 必要経費の目安は30万円程度。但し、航空事情によって変動します。
- 本派遣は、日本連盟海外派遣貸付金（30万円以内・無利子・5年以内返済）対象事業です。
派遣員内定者は必要に応じて申請することができます。貸付金は審査のうえ決定されます。

日 程 本人の都合に合わせ、次のキャンプ期間にカンダーシュテーク国際スカウトセンターにおいて奉仕出来るよう旅行計画をたてます。

奉仕期間 2026年6月4日（木）～9月1日（火）13週間（予定）

上記の全期間を通じて奉仕することが必要です。

往復の旅行方法及び日程は、日本連盟と調整の上、本人の責任において行います。

応募資格

- (1) 2026年4月1日現在満18歳以上、2026年8月31日現在満35歳未満のローバースカウトまたは指導者。（配属部署の関係から、それぞれ同日現在で20歳以上30歳未満が望ましい）
- (2) 2024年度から継続して加盟登録している者。
- (3) 応募時点において、隊指導者基礎訓練課程を修了している者（※）
- (4) 業務に必要な程度の英語ができる者
- (5) 心身ともに健康で、長期の海外派遣に耐える体力があり、かつ、日本連盟を代表する派遣員としての行動が取れる者
- (6) 料理、ハイキング、登山、水泳の何れかの技能・経験が豊富な者が望ましい
- (7) メール連絡に遅滞なく返信でき、求められた書類やデータをパソコン等で提出できる者

※ 平成25～28年度（2013～2016年度）までのウッドバッジ研修所は隊指導者基礎訓練課程を修了するため安全セミナーの履修が必要となる場合があります。

申込手続と選考

- (1) 参加を希望する者は、必要書類を整え、所属隊・団・地区の推薦を受け、所属県連盟の指定する期日までに所属県連盟に申し込みます。
- (2) 県連盟は、申込者を選考し、適格者を日本連盟に推薦します。2人以上を推薦する時は、県連盟推薦順位をつけます。
- (3) 県連盟から日本連盟の申込みは次の必要資料を添え2025年12月19日までに行います。
- | | |
|--|----|
| ① 海外派遣応募申込書 | 1通 |
| ② 海外派遣参加健康調査書（所定の書式） | 1通 |
| ③ 県連盟面接結果通知書 | 1通 |
| ④ 英文健康調査書
カンダーシュテーク国際スカウトセンター指定書式 | 1通 |
| ⑤ 英文履歴書（Curriculum Vitae）
英文の履歴書に相当。A4用紙1-2枚、書式自由。
学業、スカウト活動、就労に関する経歴を含める。 | 1通 |
| ⑥ 下記の出題に対する作文（英語）、A4用紙1枚 | 1通 |
- Motivation Letter:** Write a **one-page letter of A4** showing your motivation to volunteer at KISC. This letter should include who you are, what relevant skills and experience you could bring to the team, why you are applying for Short Term Staff, what makes you suitable for being a Staff member at KISC, and what you expect from your experience at the Centre. Please also explain why you are applying for the specific season, and not another one, as each season is unique and requires a different skill set. You should display an awareness of the tasks associated with the season you are applying for, which you can read about on our website.
- ⑦ ビデオの提出
カンダーシュテーク国際スカウトセンターへ提出する自己紹介動画を各自で撮影し、オンライン面接日までに日本連盟に提出します。面接日程の連絡時に送付方法を案内します。動画は2分以内とし、英語の能力測定を含むため英語で話し、過度な動画編集は行わないこと。出題は以下のとおり。
Prepare a short video (max. 2 minutes) introducing yourself (who you are, what kind of person you are, why you want to come to KISC). It should be a basic video in English (elaboration, ornamentation are up to you) where we can hear you talk. Acceptable file formats are MPEG-4, AVI, MOV, and WMV.
- ⑧ 任意提出 英文推薦状（Reference Letter）
所属団の指導者や学校・職場関係者からのもの。
A4用紙1枚、書式自由。推薦状は任意
- (4) 日本連盟面接
応募資料を基にオンライン面接を行います。ビデオ会議に参加できるインターネット環境とパソコン・タブレット等が必要です。12月23日に開催を予定し、接続先は応募者へ直接メール等で連絡します。
- (5) 日本連盟は応募者を選考したうえ、適任者を派遣員候補者としてカンダーシュテーク国際スカウトセンターへ推薦状を作成します。推薦された者は、同センターウェブサイトから必要書類に日本連盟推薦状を添え12月末までに申し込み手続きを行います。



- (6) 各国連盟から推薦された者について、同センターがスタッフとしての採用の可否を決め、日本連盟に通知します。この通知に基づき日本連盟は派遣員を内定します。引き続き同センターの求めに応じ必要書類を遅滞なく提出する必要があります。
- (7) 内定者が所定の手続きと準備を完了した後、日本連盟は派遣員の任命を行います。

パスポートと就労許可

- ・カンダーシュテーク国際スカウトセンターへパスポートの写しを提出するためパスポートの発給を受けていない者は、12月26日までに取得してください。
- ・カンダーシュテーク国際スカウトセンターでの奉仕はスイスの入国管理上、就労として扱われます。就労許可の申請手続きはスイスに於いて同センターが行いますが、当局が就労を許可しないと判断した場合は派遣を実施できません。

申込期日・その他の期日

- | | |
|--|----------------------------|
| (1) 県連盟への申込み | 年　　月　　日 |
| (2) 日本連盟への推薦 | 2025年12月19日（金） |
| (3) 派遣員選考会 | <u>2025年12月23日（火）オンライン</u> |
| (4) 日本連盟からカンダーシュテークへの推薦可否
※日本連盟は派遣員候補者として推薦をします | 2025年12月下旬 |
| (5) 日本連盟派遣員の内定
※カンダーシュテークからの受入可否の連絡に基づき派遣員の内定を行います。 | 2026年4月中旬 |
| (6) 派遣員の任命 | 2026年5月下旬 |

派遣員準備訓練

カンダーシュテーク国際スカウトセンターに推薦し、受け入れが内定した者を対象に、指定する日時、場所で行います。

- (1) 2026年4月～5月（1日型を予定）

その他

(1) 派遣の延期または中止

以下の様な場合には、当該派遣が延期または中止されることがあります

- ・外務省による、渡航先国または地域への渡航延期勧告または危険情報の発出等
- ・同、新型コロナウイルスや未知の感染症情報の発出等
- ・その他、派遣実施に支障があると判断された場合

(2) 派遣参加における個人情報と写真・映像の取り扱いについて

参加申込みにあたりご提供いただいた個人情報は、派遣員選考と、派遣員内定後の相互連絡や名簿の作成、および派遣に関する情報の提供を目的として使用します。個人情報の保全・安全管理については、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱い、派遣終了後には速やかに破棄します。また、派遣の記録用として撮影した画像、映像はすべて公益財団法人ボーイスカウト日本連盟に帰属することとします。参加者の写真や映像は、日本連盟事務局により、派遣団報告書、ホームページ等の派遣の記録に使用するほか、広報資料、各種パンフレット等のボーイスカウト運動普及・振興のために使用する場合があります。なお、使用に際しては、できる限り個人の特定ができないよう配慮をします。



以 上

2026年度国際キャンプスタッフ計画派遣 派遣員募集要項

国際キャンプスタッフ計画とは、アメリカ連盟が諸外国から若い指導者をアメリカ国内の地方協議会常設野営場で開催する夏季野営にスタッフの一員（プログラムスタッフ、技能章考査員等）として招き、アメリカのスカウトにキャンプ、ゲーム、ソング等の指導を担当する機会を与える国際交流計画である。

参加者は、単独でそれぞれの野営場に配属され、6月から8月の最低6週間スタッフとして勤務し、アメリカ合衆国の道徳・文化・法律のもとで日米スカウトの親善と交歓に尽くす。

また、この計画は、参加者に安い費用でアメリカ合衆国での生活を体験し、同国への理解を深める機会を与えると共に、英語力を伸ばすプログラムとして世界の多くの国で高い評価を受けています。

これまでに、日本からは1967年以来ほぼ毎年、通算で312人を派遣し、参加者はこの体験を生かし、社会の各界で大いに活躍している。

名称 2026年度国際キャンプスタッフ計画派遣

期間 2026年6月～9月

6月初旬より8週間から11週間の（最低6週間）の勤務期間に奉仕を行う。

場所 アメリカ合衆国地方協議会キャンプ場

人員 若干名

経費

- 参加者負担金は支給品・準備訓練・諸経費3万円が見込まれる。
- 往復旅費、旅行中の滞在費、小遣い、雑費等、全額個人負担とする。
- スタッフとしての勤務に対し、配属の地方協議会より規定に従い給料が支払われる。金額は、配属後に通知される。
- 配属野営場での食事、宿泊、医療費は、受入側が負担する。
- 個人の最低必要経費は、30万円程度が見込まれる。
- 本派遣は、日本連盟海外派遣貸付金（30万円以内・無利子・5年以内返済）対象事業である。派遣員内定者は必要に応じて申請することができる。貸付金は審査のうえ決定される。

日程

- 配属先の指定に基づき6月初旬に日本を出発し、配属先の野営場で約1週間のスタッフトレーニングキャンプの後、6月中旬から8月初旬までの約8週間のサマーキャンプで奉仕を行い、日本に帰国する。
- 派遣員は、派遣の内容に適切と判断された場合のみ、見学期間等で、1～2週間程度追加滞在をすることができる。但し、キャンプスタッフ奉仕の為のアメリカ就労査証（J-1ビザ）は、連盟間の信用の下に発給される為、必ず日本連盟の同意を得た日程に基づき行動をする。

応募資格

- (1) 2026年4月1日時点で満19歳以上、2026年8月31日時点で満30歳未満のローバースカウトまたは指導者
 - (2) 2024年度から継続して加盟登録している者
 - (3) 応募時点において、隊指導者基礎訓練課程を修了している者（※）
 - (4) 英語でキャンプの業務を十分に果たし、かつ、スカウトに技能章取得等の指導ができる者
 - (5) 心身ともに健康で、長期の海外派遣に耐える体力があり、かつ、日本連盟を代表する派遣員としての行動が取れる者
- ※ 平成25～28年度（2013～2016年度）までのウッドバッジ研修所は隊指導者基礎訓練課程を修了するため安全セミナーの履修が必要となる場合があります。

申込手続と選考

- (1) 参加を希望する者は、必要書類を整え、所属隊・団・地区の推薦をうけ、所属県連盟の指定する期日までに所属県連盟に申し込む
- (2) 県連盟は、申込者を面接選考し、適格者を日本連盟に推薦する。2人以上を推薦する時は、



県連盟推薦順位をつける

- (3) 県連盟から日本連盟の申込みは、次の必要書類を添え2025年12月19日までに行う。
- ① 国際キャンプスタッフ計画派遣応募申込書（所定の書式） 1通
 - ② 海外派遣参加健康調査書（所定の書式） 1通
 - ③ 県連盟面接結果通知書 1通
 - ④ 下記の出題に対する作文（英語）、A4用紙1枚
Submit a personally written statement, in English, giving your reasons for wanting to become a part of the International Camp Staff program and listing the experience and skills you feel you can contribute to the program. Include a description from your own experience in which you resolved a problem involving a child or a group of children.
- (4) 日本連盟は、応募者を選考した上で、適任者をアメリカ連盟所定の申し込みフォームから応募する。アメリカ連盟は、推薦された者を地方協議会のキャンプに配置する。
- (5) アメリカ連盟は、地方協議会のキャンプからの申込みにより、推薦された者を配置するため、日本連盟の推薦者がすべて採用されるとは限らない。
- (6) アメリカ連盟の採用が決まった後、日本連盟は派遣員を内定する。
- (7) 内定者が所定の手続きと準備を完了した後、日本連盟は派遣員の任命を行う。

申込期日・その他の期日

(1) 県連盟への申込み	年 月 日 ()
(2) 日本連盟への推薦	<u>2025年12月19日（金）</u>
(3) 派遣員選考会	<u>2025年12月23日（火）オンライン</u>
(4) アメリカ連盟への推薦可否	2025年12月下旬
(5) 日本連盟派遣員の内定	2026年 4月下旬
(6) 派遣員の任命	2026年 5月下旬

派遣員準備訓練

アメリカ連盟に推薦した者全員を対象に、指定する日時、場所で行う。

(1) 2026年4月～5月（1日型を予定）

その他

(1) 派遣の延期または中止

以下の様な場合には、当該派遣が延期または中止されることがあります。

- ・外務省による、渡航先国または地域への渡航延期勧告または危険情報の発出等
- ・同、新型コロナウイルスや未知の感染症情報の発出等
- ・その他、派遣実施に支障があると判断された場合

(2) 派遣参加における個人情報と写真・映像の取り扱いについて

参加申込みにあたりご提供いただいた個人情報は、派遣員選考と、派遣員内定後の相互連絡や名簿の作成、および派遣に関する情報の提供を目的として使用します。個人情報の保全・安全管理については、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱い、派遣終了後には速やかに破棄します。また、派遣の記録用として撮影した画像、映像はすべて公益財団法人ボーイスカウト日本連盟に帰属することとします。参加者の写真や映像は、日本連盟事務局だより、派遣団報告書、ホームページ等の派遣の記録に使用するほか、広報資料、各種パンフレット等のボーイスカウト運動普及・振興のために使用する場合があります。なお、使用に際しては、できる限り個人の特定ができないよう配慮をします。

以上



ご寄付のお願い

ひとり親家庭等応援「ともに進もう」助成プログラム



すべてのエジナに 士兵を昭らす冒険を！

クラウドファンディング 2025年12月10日スタート予定！

受付期間 2025年12月10日～2026年2月10日

https://readyfor.jp/projects/scout_tomosusu03



トモスス

ともに進もう
ひとり親家庭等応援
助成プログラム

ひとり親家庭では、学校以外の体験が少ない**体験格差**の問題が深刻です。ボーイスカウトでは、そのようなひとり親家庭の子どもたちも、将来への自信と希望につながる、かけがえのない輝く体験ができます。ボーイスカウト日本連盟は、「ともに進もう」を合言葉に、2015年から、ひとり親家庭等の子どもたちに活動支援金を届ける助成プログラムを行い、これまでに**延べ1,600人以上**を支援してきました。



支援の輪

スカウトの未来を
共に創りましょう

クラウドファンディングは、大勢の応援を集めて一つのことを実現する手法です。これは、皆様の周りに眠っている潜在的支援者（支援のきっかけを待っている方々）を発掘する絶好の機会です。

県連盟・団の皆様のお力で、保護者の皆様からご友人へ、またOB・OGの皆様、地域の企業等へと輪を広げ、**まだ声を届けられていないご支援の「第一歩」**を作っていただくよう、お声掛けをお願いします。

- **税制優遇**について▷ボーイスカウト日本連盟に対するご寄付は、所得税、法人税、相続税の優遇措置を受けることができます。
- **グループでのご支援**も可能です▷個人でのご寄付はもちろん、団や県連盟でまとめてご寄付いただくことも可能です。（例：行事の際に募金箱を設置し、集まった金額を団として寄付する等）

ともに進もう！

支援しやすい
仕組みがあります

お問い合わせ先

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局（寄付・募金担当）

03-6913-6262

bokin@scout.or.jp



もったいない寄付等のお願い

ひとりでも多くの子どもたちにボーイスカウト活動の機会を



ともに進もう
助成プログラム
(ひとり親家庭等応援)

日本では、子どもの6人に1人が相対的な貧困により生活に苦しんでいます。このような家庭の子どもたちは体験活動の機会も少なく、「体験格差」がいま社会的な問題となっています。

私たちボーイスカウト日本連盟では、主にひとり親世帯の子どもたちを応援するトモスス（ともに進もう）助成に取り組んでいます。

助成を受けるご家庭にご協力いただき、ボーイスカウト活動を通してさまざまなことを体験し、成長する子どもたちを見てきた、保護者様からの声を一部ですが紹介します。

のびのびと自由に楽しいことだけをしてセブンフレーバー隊とは異なるカブ隊の活動が4月からスタートします。親元を離れて毎年歯輪交換が出来るのは、今の時代、大変貴重なので、隊の皆様に感謝しています。1年過じて参ります。



皆さまのご協力で助成が成り立っています。

書き損じハガキ等の「もったいない寄付」はトモスス助成の原資となっています。皆様のご協力のおかげで、10年間でのべ1,311人の子どもたちに支援を届けることができました。今後も助成を継続するために、引き続きのご協力をお願いいたします。



※送付先は裏面をご参照ください。

方法1. 集めて日本連盟に送る

団や隊、地区の会合やイベントなどでぜひ協力を呼びかけてください。全国からのご協力が大きな力になります。

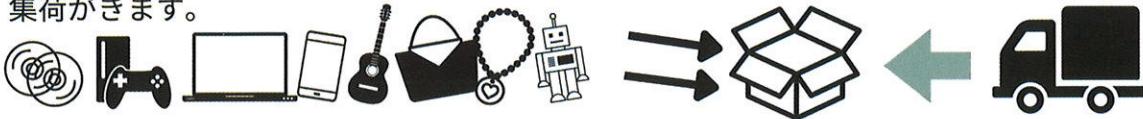


もったいない寄付紹介
ページにつながります。

- 年賀ハガキ・官製（書き損じ・未使用とも）
- 切手（使用済・未使用とも）
- テレホンカード、プリペイドカード（未使用・使用中、使用済は不可）
- 外国紙幣（コインは不可）など

方法2. 段ボールに詰めて、取りにきてもらう

ブックオフと連携した取り組みです。買取金額を「もったいない寄付」にあてていただきます。ご家庭で段ボールに詰めて、お申し込みをしていただければブックオフから集荷がきます。



ブックオフを通じた
支援WEBページにつ
ながります。

- 書籍、コミック
- 音楽CD、映画等DVD
- 楽器
- ゲームソフト、ゲーム機
- おもちゃ、ホビー
- カメラ、スマホ、パソコン
- ブランドバッグ、宝飾品 など

日頃からのご支援に感謝申し上げます。ご不明な点がありましたらお気軽にお問い合わせください。

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟事務局 電話：03-6913-6262 メール：bokin@scout.or.jp

点線キリトリ＆貼り付けで、送料日本連盟負担でお送りいただくことが可能です。（コピーも可）



差出有効期間
2027年11月
19日まで

※切手不要ですが、
経費節減となり助かります
切手を貼つてくださると

167-8790

定型外郵便物

受取人

東京都杉並区下井草4-4-3

公益財団法人 ボーイスカウト日本連盟

事務局 もったいない寄付係

差出人

名前	都道府県
住所	〒

ソングアドバイザー養成研修 募集要項

【目的】

県連盟、地区等が主催するスカウトソング研修会を円滑かつ効果的に開催すること、およびスカウトソングを広く啓発するために「ソングアドバイザー」を養成する。スカウトソングの演示や指導に関するスキルを体験し、習得することを目的に下記のとおりソングアドバイザーの養成研修会を東西2か所で開催する。

【目標】

- ①セッション運営に必要な楽典の基礎的知識及びスキル（歌唱指導、指揮等）を習得する。
- ②「スカウトソング章」の取得促進に向けた隊指導者への支援スキルを習得する。

【ソングアドバイザーに期待される役割】

- ①県連盟、地区等主催のスカウトソング研修会の運営に携わる。スカウトソングの啓発に努める。
- ②「スカウトソング章」の取得促進に向けた隊指導者への助言・支援について中心的な役割を担う。

【対象】

ソングアドバイザーの目的を果たすため、県連盟が推薦する成人指導者

【養成研修の概要】

■東会場

日程：2026年1月17日（土）12:00～16:00
会場：東京・国立オリンピック記念青少年総合センター
募集人数：20人
申込フォーム：<https://forms.gle/KKFmvcXjAdhVAtx6A>
申込締切：12月24日（水）

■西会場

日程：2026年2月8日（日）12:00～16:00
会場：大阪・大阪スカウト会館
募集人数：30人
申込フォーム：<https://forms.gle/fK3Vb6suHAimZbkx6>
申込締切：1月12日（水）

■プログラム構成（予定・両会場共通）

- ①楽しく、愉快に勇気100%の歌
- ②歌で教え、伝えるスカウティング
- ③セレモニーと歌
- ④キャンプファイアと歌

■参加費

5,000円

■備考

- ・本研修修了者は、2026年4月1日付けて「ソングアドバイザー」に委嘱されます。

なお、2026年3月22日（日）に「スカウトソングセミナー2025」をオンラインで開催することを予定しています。本セミナーについては別途ご案内いたします。



■新書籍のご案内

下記書籍は改訂版になります。2026年1月からの販売予定です。早急にご利用の場合は現在販売中の書籍をご購入いただきますようお願い申し上げます。

品番 : 61063
品名 : スカウト進級手帳改訂版 2026
価格 : 550円（税込）

■新商品のご案内

販売予定は2026年1月以降となります。ご予約にて承ります。是非、多用途でご活用いただきますようお願い申し上げます。商品の詳細につきましては別紙もご参照ください。

品番 : 76005
品名 : メモ帳 TAGGED
価格 : 770円（税込）



※片手で握りやすく、くびれた形のメモパッド。丸洗いできるほどタフ。水に濡れても破れない強い耐久性。水に濡れると乾いた時に反りが出ますがダメージのような味わいが増します。裏面には【ちかいとおきて】がデザインされています。カラビナに通せるリングホールが付きます。ハバサックやザックに是非！！



品番 : 83700
品名 : グローブ SHORT SHEEP M 23cm
価格 : 1,397円（税込）

品番 : 83702
品名 : グローブ SHORT SHEEP L 25cm
価格 : 1,397円（税込）

品番 : 83704
品名 : グローブ SHORT SHEEP LL 27cm
価格 : 1,397円（税込）

品番 : 83706
品名 : グローブ SHORT SHEEP 3L 29cm
価格 : 1,397円（税込）

※柔らかく馴染み易い羊革を使用したレザーグローブ。
羊特有のしなやかさと、指・甲周りのサイズ感に拘り、手にピッタリとフィットする設計に。手首部分は腕時計をしても当たらないショートタイプで、可動域を向上。また黒当て補強がされているため引っ張りやすく着脱し易くなっている。

品番 : 83710
品名 : 防水シューズカバー M 22.0cm~25.0cm
価格 : 715円（税込）

品番 : 83712
品名 : 防水シューズカバー L 25.0cm~28.0cm
価格 : 715円（税込）

※天然ゴム製のシューズカバー。
悪天時に装着する事で靴を水・汚れから保護します。
天然ゴム製の為やわらかく、靴にピッタリフィット。
歩きやすく滑りにくいのが特徴です。アウトドアはもちろん、かさばらないので日常使いの雨具としてバッグに入れておくのもおすすめです。





品番 : 83720
品名 : 生地用超撥水剤 100ml
価格 : 1,540円（税込）

品番 : 83722
品名 : 生地用超撥水剤 300ml
価格 : 3,773円（税込）

※軍需化での使用を想定し開発。

その高い撥水力と耐久性が認められ、自衛隊でも正式採用されている超撥水剤「uchiko」とコラボレーション。主成分となるのはシリコン樹脂。

近年、人体に有毒性があると言われている”フッ素”は不使用です。

従来のシリコン系防水スプレーは、撥水と高耐久、両方を兼ね備えた製品は無いとされてきましたが、この超撥水剤は、あらゆる過酷な環境下でも使用が可能。

約20回の洗濯でも撥水効果が持続するという耐久性が証明されており、例えば水を吸い取りやすいティッシュでも、スプレーを塗布すれば水は吸収されず、瞬時に”水玉”に変わり、転がり落ちます。



【2026年度値上げ商品一覧】 2026年2月1日より値上げとなります。

品番	品名	新上代（税別）	新上代（税込）	
27300	ネッカーチーフ カブ小	850	935	
27301	ネッカーチーフ カブ大	1,000	1,100	
27310	ネッカーチーフ ビーバー小	690	759	
27311	ネッカーチーフ ビーバー大	1,000	1,100	
27320	ネッカーチーフ 紺	1,000	1,100	
27321	ネッカーチーフ エンジ	1,000	1,100	
27322	ネッカーチーフ 緑	1,000	1,100	
27323	ネッカーチーフ オレンジ	1,000	1,100	
27324	ネッカーチーフ 若草	1,000	1,100	
27326	ネッカーチーフ ウスアイ	1,000	1,100	
27327	ネッカーチーフ ロープ	1,000	1,100	
27328	ネッカーチーフ 研修用	1,000	1,100	
44359	班旗 白無地	660	726	
50217	ステップ章 りすバッジ	190	209	
50223	ステップ章 うさぎ	190	209	
50239	ステップ章 しか	190	209	
50337	ステップ章 くま	190	209	
50361	月の輪章	300	330	
50419	腕章 団指導者	250	275	
50431	腕章 県連役員	380	418	
51171	スカウトバッジ	200	220	
51173	初級スカウト章	200	220	
51175	2級スカウト章	200	220	
51177	1級スカウト章	200	220	
51179	菊スカウト章	200	220	
51181	隼スカウト章	200	220	
51260	ベンチャー認識章	200	220	
55401	新技能章 野営	200	220	
55403	新技能章 野営管理	200	220	
55405	新技能章 救急	200	220	
55407	新技能章 野外炊事	200	220	
55409	新技能章 公民	200	220	
55421	新技能章 通信	200	220	
55423	新技能章 計測	200	220	
55425	新技能章 観察	200	220	
55479	新技能章 読図	200	220	
	班別章 全種類	180	198	
57513	組別章 1 赤	4枚組	280	308
57529	組別章 2 白	4枚組	280	308
57535	組別章 3 黄	4枚組	280	308
57600	団号章 CS-0		110	121
57601	団号章 CS-1		110	121
57602	団号章 CS-2		110	121
57603	団号章 CS-3		110	121
57604	団号章 CS-4		110	121
57605	団号章 CS-5		110	121
57606	団号章 CS-6		110	121
57607	団号章 CS-7		110	121
57608	団号章 CS-8		110	121

57610	団号章 BS-0		110	121
57611	団号章 BS-1		110	121
57612	団号章 BS-2		110	121
57613	団号章 BS-3		110	121
57614	団号章 BS-4		110	121
57615	団号章 BS-5		110	121
57616	団号章 BS-6		110	121
57617	団号章 BS-7		110	121
57618	団号章 BS-8		110	121
58015	上級班長章		220	242
58021	班長章	ボーイ用	200	220
58037	次長章	ボーイ用	200	220
58043	隊付章		200	220
58051	班任務章	1 記録係	200	220
58053	班任務章	2 会計係	200	220
58055	班任務章	3 備品係	200	220
58057	班任務章	4 安全係	200	220
58059	班任務章	5 レクリエーション係	200	220
58061	班任務章	6 環境係	200	220
58112	組長章	カブ用	200	220
58128	次長章	カブ用	200	220
58344	カブ隊奉仕者章		420	462
58372	ビーバー隊補助者章		340	374
58504	年功章台座 B V水色		130	143
58510	年功章台座 C 黄		130	143
58526	年功章台座 B 緑		130	143
58532	年功章台座 V S 紺		130	143
58548	年功章台座 R 赤		130	143
58554	年功章台座 L 白		130	143
59190	信仰奨励章		150	165
	訓練修了章 全種類 布製		320	352
59609	講習会修了章		320	352
81072	スカウトスプーンセット	はしき	680	748
92015	ビニールカバー		420	462

※訓練修了章スライド、任務別研修章、ウッドクラフトは値上げなし

日連発第 25-0688-1 号
2025 年 11 月 26 日

ボーイスカウト都道府県連盟
理 事 長 各位
事 務 局 長 各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長 中 橋 邦

第 19 回日本スカウトジャンボリー開催支援 チャリティーゴルフコンペの開催について

標記に関しまして、来年夏季に広島県神石郡神石高原で開催する第 19 回日本スカウトジャンボリー(19NSJ)に関連しまして、サブキャンプとして利用するゴルフ場「カントリーパーク仙養」にて、チャリティーゴルフコンペを下記・添付のとおり開催されることとなりました。

各コースをサブキャンプ予定地としていますので、プレーをしながらサブキャンプの観察を行えます。会場観察の前後などに、是非ともご利用ください。

記

名 称：第 19 回日本スカウトジャンボリー開催支援ゴルフコンペ
主 催：第 19 回日本スカウトジャンボリー開催支援チャリティーゴルフコンペ実行委員会

開催期間：2025 年 12 月～2026 年 5 月（積雪の可能性がある 1 月と 2 月は中止）

場 所：カントリーパーク仙養（〒720-1622 広島県神石郡神石高原町近田 835）

参加対象：スカウト関係者、第 19 回日本スカウトジャンボリー開催を支援しようとする方々すべて

募集人員：1,000 名（先着順）

競技方法：18 ホール、ダブルペリア方式、個人戦

参 加 費：平日 6,500 円、週末 7,500 円

（プレー費・昼食・カート代・賞品代・寄附金）別途ゴルフ税 200 円が掛かります。

参加費の一部がチャリティー寄附金となり、大会予算に充てられます。

参加申込：同送の申込書へご記入のうえ、直接カントリーパーク仙養までお申し込みください。

カントリーパーク仙養内第 19 回日本スカウトジャンボリー開催支援チャリティーゴルフコンペ事務局

〒720-1622 広島県神石郡神石高原町近田 835

TEL:0847-89-0022 FAX:0847-82-2422 E-mail : info@senyo-gahara.com

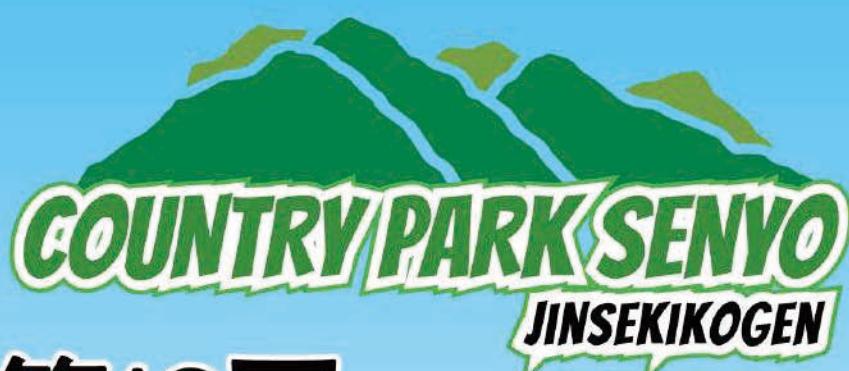
【同送資料】

- チャリティーゴルフコンペチラシ
- チャリティーゴルフコンペ申込書

以上

この件に関するお問い合わせ：事務局ジャンボリー担当（平岡）

E-mail: 19nsj@scout.or.jp Tel:03-6913-6262



第19回 日本スカウトジャンボリー開催支援 チャリティーゴルフコンペ

開催期間 2025年12月1日
～2026年5月31日

1月、2月は積雪の可能性があるため中止とします



◆参加費◆

平日 6,500円 (税込)

週末 7,500円 (税込)

【プレー費、コンペ参加費、昼食付、カート1台含む】

※別途【ゴルフ税200円】がかかります

※平日1名～ / 週末2名～



◆表彰◆

【優勝】 【準優勝】 【3位】 【その他】

表彰は12月/3月/4月/5月の各月行います

◆競技方法◆

18ホール・ダブルペリア方式・個人戦

ハンデキャップに上限無し



第19回日本スカウトジャンボリー開催支援
チャリティーゴルフコンペ事務局

〒720-1622



カントリーパーク仙養
COUNTRY PARK SENYO

広島県神石郡神石高原町近田835

TEL 0847-89-0022 / FAX 0847-82-2422

Mail info@senyo-gahara.com

第19回日本スカウトジャンボリーの
開催にあたり運営資金の一助とするため
本コンペを開催いたします。

(様式-1)

年 月 日

日本ボーイスカウト埼玉県連盟理事長 様

ボーイスカウト埼玉県連盟
地区 第 団
団委員長

【押印省略】

推 薦 書 の 申 請

このことについて、当団スカウトが、高等学校進学にあたり、スカウト精神に則り活動した
ので、県連盟理事長の推薦書をいただきたく、下記とおり申請をいたします。

記

1. スカウト氏名:
2. 在籍中学校: 年 組
3. 推薦希望校: 高等学校

以上

※本申請に関する連絡先

- ・氏 名:
- ・連 絡 先:

推 薦 書

2025年 月 日

◎◎高等学校 学校長 様

日本ボーイスカウト埼玉県連盟
連盟長 大野元裕
理事長 齋藤政之

下記の者は、ボーイスカウト活動を通し野外活動や奉仕活動により、自立性、協調性、リーダーシップを身につけたスカウトであることを認め推薦をいたします。

記

スカウト氏名: ▲▲▲▲

所 属 団・隊: ボーイスカウト〇〇第〇団 ボーイスカウト隊

在籍中学校: ■■市立■■中学校3年■組

※添付の「ボースカウト活動について」をご参照ください。



そなえよつねに
ボーイスカウト

「 の資料」

ボーイスカウト活動について

1. スカウト歴

ビーバースカウト: 年 月 日～ 年 月 日
カブスカウト: 年 月 日～ 年 月 日
ボーイスカウト: 年 月 日～ 年 月 日
※進級章: 章(年 月 日)

2. 班・隊の活動

○役務歴:

○活動歴(大会参加など):

3. 隊長の所見



ボーイスカウト埼玉県育成会 ボーイスカウト埼玉県連盟

新春賀詞交歓会

謹啓 寒冷の候、ますますご清栄のことと、お慶び申し上げます。

平素は、ボーイスカウト埼玉県育成会およびボーイスカウト埼玉県連盟の運営に多大なるご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2026年8月に第19回日本スカウトジャンボリーが広島県神石高原町で開催され、埼玉県連盟から約500人が参加をいたします。

については、更なるスカウト運動の発展を目指し県育成会と県連盟と強い絆を深めるために会を開催させていただきたく存じます。

ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、ご臨席賜りたく存じます。よろしくお願ひ申し上げます。

謹白

2025年12月吉日

ボーイスカウト埼玉県育成会 会長 井原 實
ボーイスカウト埼玉県連盟 理事長 斎藤 政之

記

日 時：2026年2月7日(土)17:00～(受付16:30～)

場 所：ブリランテ武蔵野 エメラルドC(2F)

さいたま市中央区新都心2-2 TEL 048-601-5555

会 費：¥10,000 (当日受付にてお支払をお願いします)

※キャンセルは3日前まで可能ですが、以降は全額料金頂戴します

お申込み：申込書(裏面)にご記入いただき、2026年1月24日(土)までに
県連盟事務局までFAXまたはメールにて連絡をお願いします。

そ の 他：着席スタイルを予定します。恒例の豪華景品bingoゲームを行います。



ボーイスカウト埼玉県育成会
ボーイスカウト埼玉県連盟
新春賀詞交歓会申込書

所 属 団 会 社 名 団 体 名		
お 名 前		
お 役 職		
ご 連 絡 先	Phone	
	e-mail	
備 考		

FAX またはメールにてお申込みください

FAX : 048-822-2155

e-mail : office@saitama.scout.jp

※本件に関する問い合わせは、埼玉県連盟事務局までお願いします。

TEL 048-822-2463

埼玉県連盟関連事業カレンダー

2025年12月1日

	2025年12月			2026年1月			2026年2月		
1	月		販売	木	年始休局	休局	日	パインウッドダービー県大会	販売
2	火		休局	金	年始休局	休局	月		販売
3	水		休局	土	年始休局	休局	火		休局
4	木		休局	日	年始休局	休局	水		休局
5	金		販売	月	新年開局	販売	木		休局
6	土	理事会 県連盟ディレクター研修会 (12/6~7)	販売	火		休局	金		販売
7	日		販売	水		休局	土	理事会 県育成会・県連盟賀詞交歓会	販売
8	月		販売	木		休局	日	BS講習会(ひがし地区)	休局
9	火		休局	金		販売	月		販売
10	水		休局	土	理事会	販売	火		休局
11	木		休局	日		休局	水		休局
12	金		販売	月		休局	木		休局
13	土	関東ブロック会議 TT第2回全体集会	販売	火		休局	金		販売
14	日		休局	水		休局	土		販売
15	月		販売	木		休局	日		販売
16	火		休局	金		販売	月		販売
17	水		休局	土	全国コミッショナーミーティング (1/17~18)@NYC	販売	火		休局
18	木		休局	日		販売	水		休局
19	金		販売	月		販売	木		休局
20	土		販売	火		休局	金		販売
21	日		販売	水		休局	土		販売
22	月		販売	木		休局	日		休局
23	火		休局	金		販売	月		休局
24	水		休局	土	日本連盟県連盟代表者会議 日本連盟賀詞交歓会	販売	火		休局
25	木		休局	日		休局	水		休局
26	金	委員長会同	販売	月		販売	木		休局
27	土	年末休局	休局	火		休局	金		販売
28	日	年末休局	休局	水		休局	土	委員長会同	販売
29	月	年末休局	休局	木		休局			
30	火	年末休局	休局	金		販売			
31	水	年末休局	休局	土	委員長会同	販売			

県外旅行申請書

年 月 日

ボーイスカウト埼玉県連盟事務局 御中

[申請者] ボーイスカウト 第 団

[団委員長]

【印章省略】

下記のとおり県外旅行を行いますので申請いたします。

氏名又は グループ名			参加人数	スカウト名
				指導者名
連絡先	〒 TEL			
引率責任者	氏名		年齢	才
			役務	
	TEL		登録番号	
目的			訪問先	(県)連盟
			県連盟	
期間	年 月 日 ~ 日(日間)			
行動予定	期間	訪問先	行事・行動予定	連絡先
記事				

★実施日の2週間までに埼玉県連盟事務局に提出すること

※以下県連盟処理欄

県外旅行通知

上記のとおり本県連盟の加盟員が貴県を旅行しますのでご通知いたします。

年 月 日

ボーイスカウト_____連盟 事務局 御中

ボーイスカウト埼玉県連盟

事務局長 角尾雅也

【印章省略】

2025年12月理事会資料

2025年11月 総務企画委員会報告

開催日時 2025年11月21日(金) 19時00分～21時00分

レイポックホール6F集会室2

役務	地区	氏名	所属	出欠
★	西部初雁	吉岡 克己	川越第2団	○
☆	東埼玉	中村 晃	久喜第1団	○
☆	むさし	木村 雅治	上尾第13団	○
委	さいたま南	青木 洋一	さいたま第209団	○
委	さいたま北	金子 修	さいたま第21団	○
委	ひがし	芳賀 勝義	草加第8団	○

役務	地区	氏名	所属	出欠
委	北武	木村 宏	熊谷第2団	○
委	西部初雁	安藤 和宏	川越第3団	○
委	奥武藏	神谷 由香	飯能第3団	○
委	みなみ	斎藤 剛	川口第19団	○

★委員長、☆副委員長／○出席、△代理、×欠席

1、承認・依頼事項 なし

2、報告事項

(1) 2025年10月登録実績

- 資料1 2025 (R7) 年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)
- 資料2 2025 (R7) 年度 地区別加盟員登録増減表(日本連盟登録承認)
- 資料3 2025 (R7) 年度 2025年10月(単月)追加登録状況(日本連盟登録承認)
- 資料4 2025 (R7) 年度10月(累計)追加登録状況(日本連盟登録承認)
- 資料5 2025 (R7) 年度10月登録・前年比_グラフ1
- 資料6 2025 (R7) 年度10月登録・前年比_グラフ2

(2) 広報「県連だより」年2回(9月・3月)発行

県連だより161号(9月発行予定)印刷部数5,500部(必要部数5,400部も印刷500部単位につき)

記事応募送付先 22soumukikaku@gmail.com (総務企画委員会メールアドレス)

必要情報: 記事提供者氏名、記事作成日、所属団体名、連絡先(メール&電話番号)

記事タイトル(記事の内容が一目で分かる表題)

文章100~400文字以内、写真データ4~10枚程度

*誌面構成によって、記事数や掲載文字数、写真枚数を当委員会で調整させて頂きます。

そのため、掲載できない場合がございますのでご了承ください。

*提供いただく写真は、メールで送付ください。画質調整は行わずお送りください。

解像度150dpi~250dpi<1MB~2MB>程度(A4プリントしてもボケない画質)を目安にしてください。

*写真データのご提供は、メールに写真データを添付してお送りください。(LINE等NG)

(3) フォトコンテスト

2022年度結果

応募総数 93件 BVS 27件 CS 66件

投票総数 277票 BVS 92票 CS 185票

2023年度結果

応募総数 91件 BVS 44件 CS 47件

投票総数 206票 BVS 101票 CS 105票

2024年度結果

応募総数 57件 BVS 29件 CS 28件

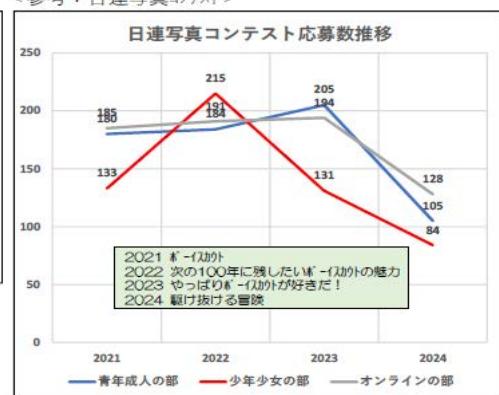
投票総数 258票 BVS 83票 CS 175票

・応募数、投票数減少傾向につき来期からの実施内容見直し

<3年間の推移>



<参考: 日連写真コンテスト>



※青年成人の部(高校生以上)・少年少女の部(中学生以下)

(4) 組織拡大特別顕彰（友情バッジ）

- 2022年度集計：2022/4/1～2023/3/31
- 2023年度集計：2023/4/1～2024/3/31
- 2024年度集計：2024/4/1～2025/3/31
- 2025年度集計：2025/4/1～2025/10/31

* 2025年度申請状況は別紙参照

金色 5 名	銀色 5 名	銅色 55 名	65
金色 0 名	銀色 6 名	銅色 38 名	44
金色 0 名	銀色 1 名	銅色 49 名	50
金色 1 名	銀色 7 名	銅色 33 名	41

申請：友情バッジ申請フォーム

<https://scout-saitama.jp/download/friendbadge>



申請ルール：「友情バッジ チラシ」

<https://qr.paps.jp/s2NvE>

(5) 日本連盟登録システム

- ・ 日本連盟への登録分担金振込口座は、2024/1/5より各団ごとの「口座番号」が設定されています。
ボイスカウト日本連盟 みずほ銀行 二十三号支店 普通口座 〇〇〇〇〇〇〇〇
* 日本連盟、県連盟口座の繰越金は、追加登録の際、繰越金が0円になるよう計算しお振込みください。

(6) 広報活動

- 「ワクワク自然体験あそび2025」助成金概要

県連助成金は1事業3,000円 (*報告書提出後に振込) *申込人数、参加人数、参加後登録人数等

日連助成金は1事業2,000円 (各団年2回まで助成、年度末の決算後振込)

参加者に付保する保険は県連にて一括加入 (当日追加可、総人数で加入)

* 2024年度実績・2025年度実施状況は別紙参照

- 埼玉県連HP改修：現HP改修

6/19 HP制作会社へ改修提案依頼 (7/20提案前提条件受領、予算内実施、JIMDOテンプレートで制作)

8/1 改修の方向性検討 (一般閲覧者・加盟員向け配信情報整理、県連実施イベントの見せ方)

10/17 見積受領、表示メニュー確認 11/17 リモートミーティング

- SNSツール立て上げ：

県連公式LINE見送り (コストをかけLINEアカウント開設のメリット低、日連「Scout UP!」アプリの活用検討がコストを掛けず活用する方が賢明と判断)

「Scout UP!」ダウンロードチラシ参照 (現在全国で1,000DL程度の利用状況)

(7) その他

- 2025年日本連盟「組織活性化戦略セミナー」別紙案内参照

開催日時：11/29(土) 14時～16時半 (受付13:30～)

場所：彩の国すこやかプラザ 2F セミナーホール北側

11/25時点申込 60名

※同日「埼玉県連盟臨時総会」開催

- 2025年日本連盟「組織拡充委員長会」開催：第一回 7/5 12:30～14:30、第二回 8/18 19:30～21:00

第三回 10/25～26(1泊2日) 国立オリンピック記念青少年総合センター

次回委員会：2025年12月19日（金）予定

資料1 2025（R7）年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)

2025年10月31日 現在

地区名	2025.3.23 実績	2025.4.1 継続(初期) 登録実績	増減	2025.10.31 実績	増減	前年 実績迄	達成率
みなみ	567	510	▲ 57	552	42	▲ 15	97%
さいたま南	603	551	▲ 52	579	28	▲ 24	96%
さいたま北	649	588	▲ 61	634	46	▲ 15	98%
むさし	428	382	▲ 46	406	24	▲ 22	95%
北武	398	341	▲ 57	365	24	▲ 33	92%
東埼玉	617	518	▲ 99	564	46	▲ 53	91%
ひがし	442	383	▲ 59	418	35	▲ 24	95%
西部初雁	734	649	▲ 85	698	49	▲ 36	95%
奥武藏	400	352	▲ 48	393	41	▲ 7	98%
県連	6	6	0	6	0	0	100%
合計	4,844	4,280	▲ 564	4,615	335	▲ 229	95%

資料2 2025（R7）年度 地地区別加盟員登録増減表(日本連盟登録承認)

2025年10月31日 現在

地区	基準日	団	隊	団委員	指導者	隊員	Sクラブ	合計	B	V	S	C	S	B	S	V	S	R
	2025/03/23	7	30	55	103	409		567	86	144	105	34	40					
みなみ	2025/10/31	7	30	52	103	397		552	69	147	100	32	49					
	増減			▲ 3		▲ 12		▲ 15	▲ 17	3	▲ 5	▲ 2	9					
	2025/03/23	12	55	85	143	375		603	57	122	95	57	44					
さいたま南	2025/10/31	12	46	93	130	357		579	50	114	103	47	43					
	増減			▲ 9		8	▲ 13	▲ 18	▲ 24	▲ 7	▲ 8	8	▲ 10	▲ 1				
	2025/03/23	12	49	118	157	374		649	54	119	108	38	55					
さいたま北	2025/10/31	12	49	113	145	376		634	55	109	109	43	60					
	増減			▲ 5	▲ 12	2		▲ 15	1	▲ 10	1	5	5					
	2025/03/23	10	42	54	101	273		428	51	99	87	20	16					
むさし	2025/10/31	10	41	50	90	266		406	48	87	95	21	15					
	増減			▲ 1	▲ 4	▲ 11	▲ 7	▲ 22	▲ 3	▲ 12	8	1	▲ 1					
	2025/03/23	11	41	57	103	238		398	29	80	65	31	33					
北武	2025/10/31	11	41	59	98	208		365	14	76	64	28	26					
	増減				2	▲ 5	▲ 30	▲ 33	▲ 15	▲ 4	▲ 1	▲ 3	▲ 7					
	2025/03/23	15	54	99	153	365		617	68	121	103	33	40					
東埼玉	2025/10/31	12	48	91	132	341		564	51	101	121	29	39					
	増減	▲ 3	▲ 6	▲ 8	▲ 21	▲ 24		▲ 53	▲ 17	▲ 20	18	▲ 4	▲ 1					
	2025/03/23	14	59	69	107	266		442	33	103	82	22	26					
ひがし	2025/10/31	13	48	68	95	255		418	47	88	78	22	20					
	増減	▲ 1	▲ 11	▲ 1	▲ 12	▲ 11		▲ 24	14	▲ 15	▲ 4		▲ 6					
	2025/03/23	12	56	79	174	481		734	99	154	112	51	65					
西部初雁	2025/10/31	12	56	83	162	450		698	63	157	125	30	75					
	増減				4	▲ 12	▲ 31	▲ 36	▲ 36	3	13	▲ 21	10					
	2025/03/23	8	34	61	101	238		400	44	80	81	24	9					
奥武蔵	2025/10/31	8	36	55	101	237		393	30	84	89	21	13					
	増減			2	▲ 6		▲ 1	▲ 7	▲ 14	4	8	▲ 3	4					
	2025/03/23	1		6				6										
県連	2025/10/31	1		6				6										
	増減																	
	2025/03/23	101	420	683	1,142	3,019		4,844	521	1,022	838	310	328					
合計	2025/10/31	97	395	670	1,056	2,887		4,615	427	963	884	273	340					
	増減	▲ 4	▲ 25	▲ 13	▲ 86	▲ 132		▲ 229	▲ 94	▲ 59	46	▲ 37	12					

資料3 2025 (R7) 年度 2025年10月 (単月) 追加登録状況 (日本連盟登録承認)

地区名	団名	追加登録数	団委員 育成会員		B V S			C S			B S			V S			R S					
			指導者		スカウト		指導者		スカウト		指導者		スカウト		指導者		スカウト		指導者		スカウト	
			合計		継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新
みなみ	戸田1	1													1							
	川口19	1						1														
	川口21	3						2							1							
	合計	5						3							2							
さいたま南	さいたま201	1						1														
	さいたま208	1						1														
	さいたま209	2													2							
	合計	4						2							2							
さいたま北	さいたま1	4						3							1							
	さいたま8	3	1	3	-1		-3	1	1						-2	-2		2	1	2		
	さいたま10	3							1						2							
	さいたま21	1							1													
	さいたま101	2		1											1							
	さいたま102	1							1													
	さいたま103	2							1									1				
	合計	16	1	4	-1		-3	8	1						2	-2		2	1	1	2	
むさし																						
	合計																					
北武	秩父1	2													2							
	坂戸1	1							1													
	行田1		1		-2		-2		1						2							
	合計	3	1		-2		-2	1	1						2	2						
東埼玉	蓮田1	1				1																
	蓮田3	1							1													
	加須1	1													1							
	合計	3				1			1						1							
ひがし	越谷2	1							1													
	越谷8	2							1						1							
	合計	3							2						1							
西部初雁	ふじみ野1	4							2						1							1
	川越3	1													1							
	合計	5													2	1	1					1
奥武蔵	入間1	1													1							
	入間2	1													1							
	狭山2	1													1							
	所沢5	1																				1
	合計	4													3							1
	県連																					
県連合計		43	2	4	-2		-5	17	2	2	2	14	-2		3	1	1	2			1	1

資料4 2025（R7）年度 10月（累計）追加登録状況（日本連盟登録承認）

2025.10.31

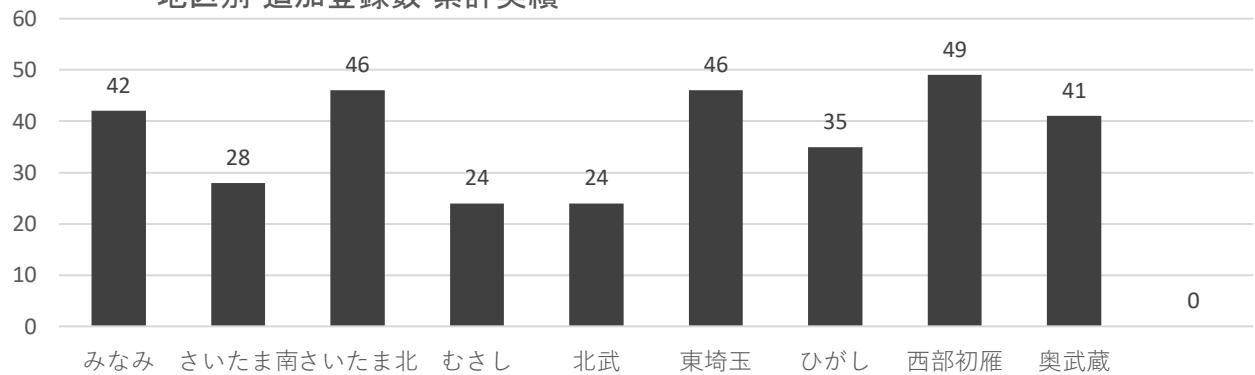
地区	部門	年初 登録数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	追加数 累計	合計
み な み	BVS	39	3	15	5	3	0	1	3						30	69
	CS	139	2	2	0	0	0	2	2						8	147
	BS	100	0	0	0	0	0	0	0						0	100
	VS	31	0	0	0	0	0	1	0						1	32
	RS	49	0	0	0	0	0	0	0						0	49
	团委・隊指	152	1	0	0	0	0	2	0						3	155
地区計		510	6	17	5	3	0	6	5	0	0	0	0	0	42	552
さ い た ま 南	BVS	39	4	1	1	0	1	1	2						10	49
	CS	105	3	1	0	0	0	3	2						9	114
	BS	102	1	0	0	0	0	0	0						1	103
	VS	47	0	0	0	0	0	0	0						0	47
	RS	41	2	0	0	0	0	0	0						2	43
	团委・隊指	217	2	0	0	1	0	3	0						6	223
地区計		551	12	2	1	1	1	7	4	0	0	0	0	0	28	579
さ い た ま 北	BVS	34	2	3	9	2	0	2	5						23	57
	CS	98	4	0	1	1	1	0	2						9	107
	BS	105	1	0	0	0	0	0	3						4	109
	VS	41	0	0	0	0	0	0	2						2	43
	RS	59	1	0	0	0	0	0	0						1	60
	团委・隊指	251	1	0	2	0	0	0	4						7	258
地区計		588	9	3	12	3	1	2	16	0	0	0	0	0	46	634
む さ し	BVS	35	2	1	8	1	1	0	0						13	48
	CS	79	2	1	0	3	2	0	0						8	87
	BS	94	0	0	0	1	0	0	0						1	95
	VS	21	0	0	0	0	0	0	0						0	21
	RS	16	0	-1	0	0	0	0	0						-1	15
	团委・隊指	137	2	1	0	0	0	0	0						3	140
地区計		382	6	2	8	5	3	0	0	0	0	0	0	0	24	406
北 武	BVS	10	1	3	1	0	0	0	-1						4	14
	CS	61	2	6	0	2	1	0	4						15	76
	BS	61	2	0	1	0	0	0	0						3	64
	VS	28	0	0	0	0	0	0	0						0	28
	RS	24	0	0	1	0	1	0	0						2	26
	团委・隊指	157	1	0	0	-1	0	0	0						0	157
地区計		341	6	9	3	1	2	0	3	0	0	0	0	0	24	365
東 埼 玉	BVS	32	7	2	4	3	1	1	1						19	51
	CS	86	4	0	5	4	1	0	1						15	101
	BS	118	1	1	0	1	0	0	0						3	121
	VS	29	0	0	0	0	0	0	0						0	29
	RS	36	2	0	0	0	0	0	1	0					3	39
	团委・隊指	217	0	4	1	0	0	0	1						6	223
地区計		518	14	7	10	8	2	2	3	0	0	0	0	0	46	564
ひ が し	BVS	28	0	2	5	4	4	2	2						19	47
	CS	78	2	4	1	2	0	0	1						10	88
	BS	78	0	0	0	0	0	0	0						0	78
	VS	22	0	0	0	0	0	0	0						0	22
	RS	21	0	0	0	-1	0	0	0						-1	20
	团委・隊指	156	0	5	0	2	0	0	0	0					7	163
地区計		383	2	11	6	7	4	2	3	0	0	0	0	0	35	418
西 部 初 雁	BVS	43	7	2	2	4	3	2	0						20	63
	CS	148	4	1	5	0	-2	0	1						9	157
	BS	121	1	1	1	0	0	0	1						4	125
	VS	30	0	0	0	0	0	0	0						0	30
	RS	73	1	0	0	0	0	1	1						3	76
	团委・隊指	234	8	0	1	0	0	2	2						13	247
地区計		649	21	4	9	4	1	5	5	0	0	0	0	0	49	698
奥 武 藏	BVS	26	1	2	2	3	1	-5	0						4	30
	CS	66	1	4	1	3	0	6	3						18	84
	BS	80	0	1	1	2	0	5	0						9	89
	VS	22	0	0	0	0	0	-1	0						-1	21
	RS	10	0	0	0	0	0	2	1						3	13
	团委・隊指	148	6	1	0	0	1	0	0						8	156
地区計		352	8	8	4	8	2	7	4	0	0	0	0	0	41	393
県連・役職員		6	0	0	0	0	0	0	0						0	6
県 合 計	BVS	286	27	31	37	20	11	4	12						142	428
	CS	860	24	19	13	15	3	11	16						101	961
	BS	859	6	3	3	4	0	5	4						25	884
	VS	271	0	0	0	0	0	0	2						2	273
	RS	329	6	-1	1	-1	1	4	2						12	341
	团委・隊指	1675	21	11	4	2	1	7	7						53	1728
合計		4280	84	63	58	40	16	31	43	0	0	0	0	0	335	4615

資料5 2025 (R7) 年度 10月登録・前年比_グラフ1

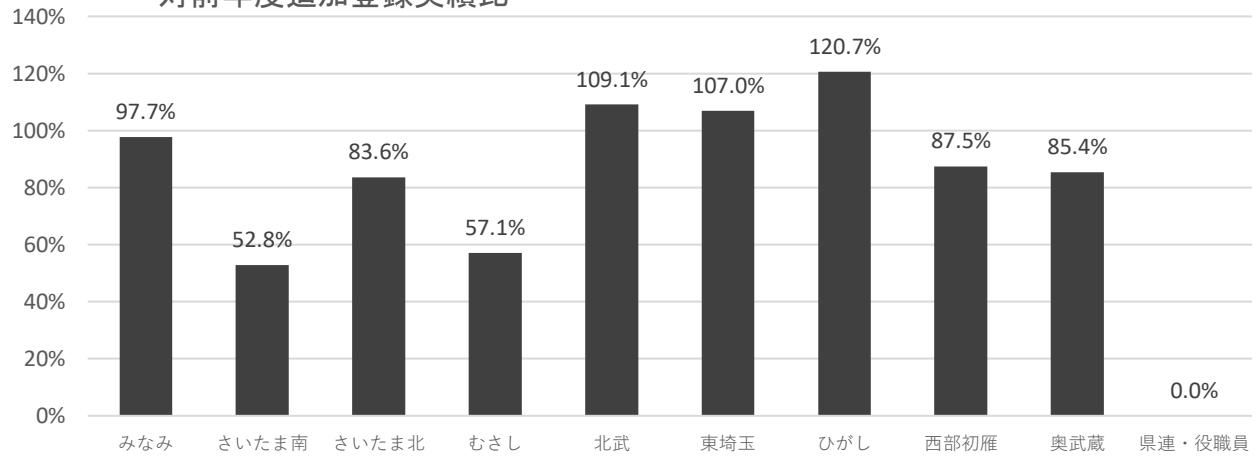
2025.10.31

地 区	追加登録 今年度累計	前年度 追加登録計	対前年度 %	当年度 初期登録数	対初期登録 %
みなみ	42	43	97.7%	510	8.2%
さいたま南	28	53	52.8%	551	5.1%
さいたま北	46	55	83.6%	588	7.8%
むさし	24	42	57.1%	382	6.3%
北武	24	22	109.1%	341	7.0%
東埼玉	46	43	107.0%	518	8.9%
ひがし	35	29	120.7%	383	9.1%
西部初雁	49	56	87.5%	649	7.6%
奥武藏	41	48	85.4%	352	11.6%
県連・役職員	0	1	0.0%	6	0.0%
県合計	335	392	85.5%	4,280	7.8%

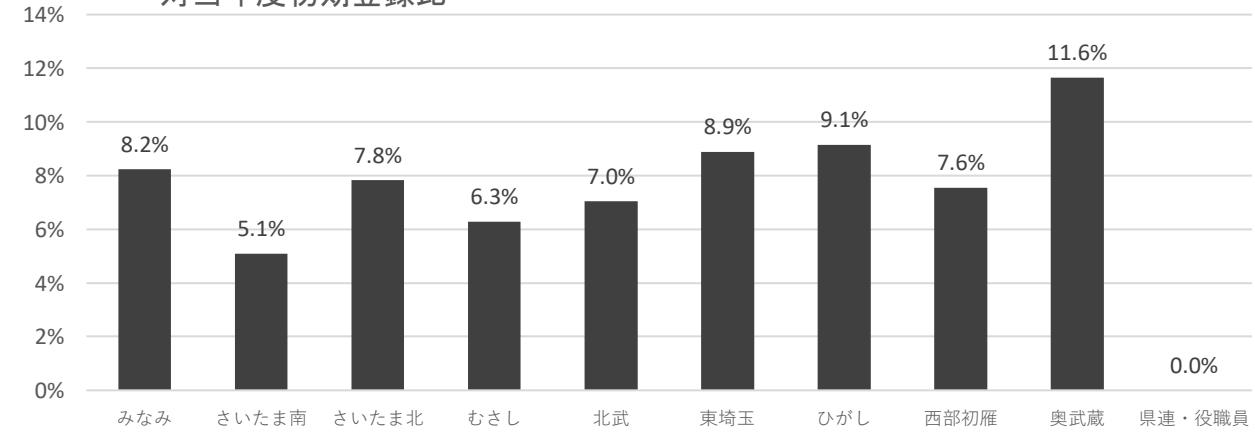
地区別 追加登録数 累計実績



対前年度追加登録実績比



対当年度初期登録比

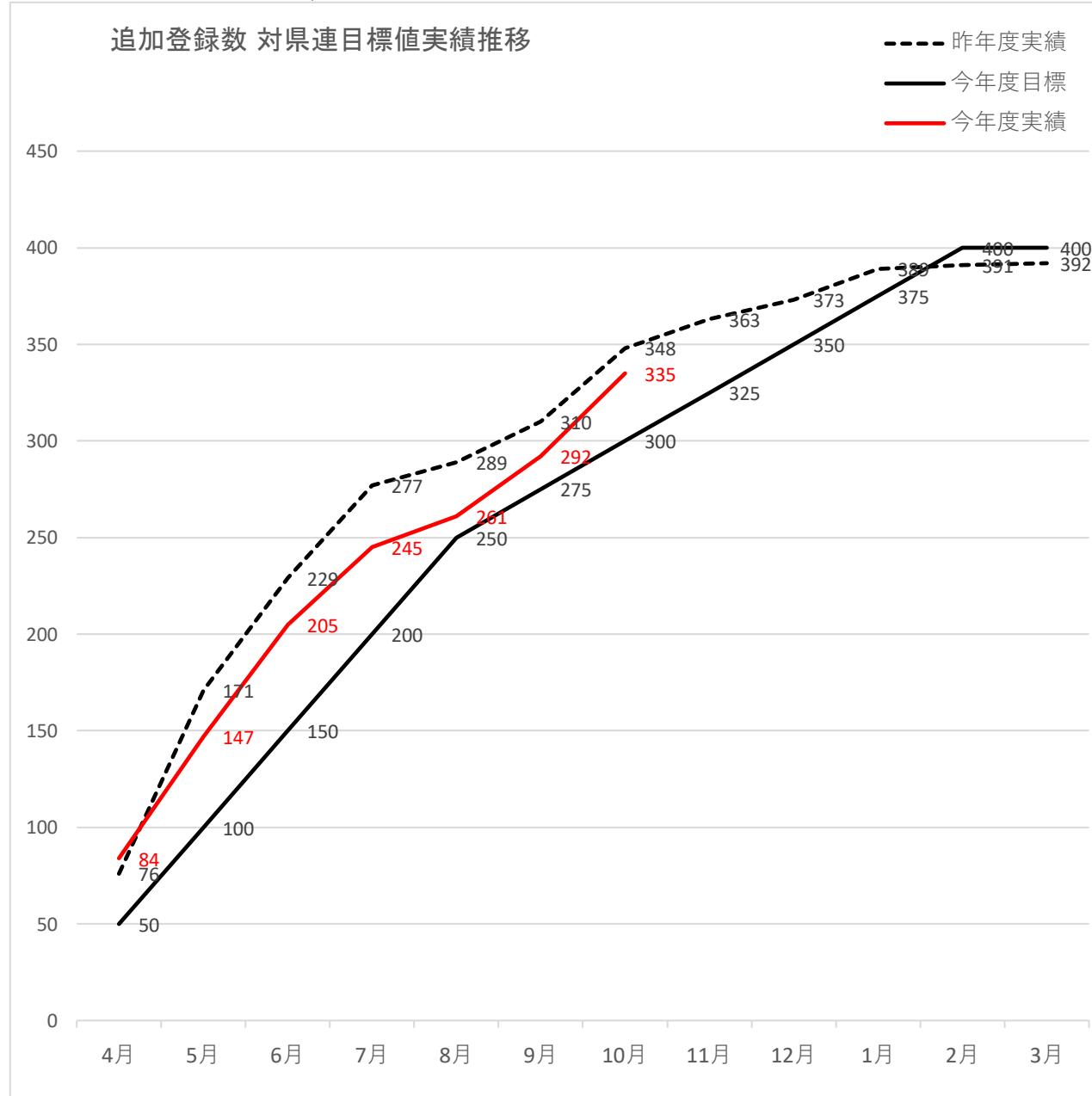


2025 (R7) 年度 10月登録・前年比_グラフ2

2025.10.31

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
単月	昨年度実績	76	95	58	48	12	21	38	15	10	16	2	1
	今年度目標	50	50	50	50	50	25	25	25	25	25	25	
	今年度実績	84	63	58	40	16	31	43					
累積	昨年度実績	76	171	229	277	289	310	348	363	373	389	391	392
	今年度目標	50	100	150	200	250	275	300	325	350	375	400	400
	今年度実績	84	147	205	245	261	292	335					

↑入力する式 【=C9+D6】 (6月以降は前月実績+追加登録数 の式の繰り返し)



2025年11月30日 登録状況(速報値)

連盟	連盟加盟員			加盟員数の状況																
	地区数	団数	隊数	加盟員数	加盟員数の内訳												団委員	役職員		
					スカウト数	スカウト数の内訳					指導者数	指導者数の内訳								
						ビーバー	カブ	ボーイ	ベンチャー	ローバー		ビーバー	カブ	ボーイ	ベンチャー	ローバー				
埼玉県	9	97	396	4,623	2,897	432	968	884	273	340	1,057	222	379	280	115	61	663	6		

地区	地区加盟員		加盟員数の状況																		
	団数	隊数	加盟員数	加盟員数の内訳												団委員	役職員	Sクラブ会員数			
				スカウト数	スカウト数の内訳					指導者数	指導者数の内訳										
					ビーバー	カブ	ボーイ	ベンチャー	ローバー		ビーバー	カブ	ボーイ	ベンチャー	ローバー						
みなみ	7	30	553	397	69	147	100	32	49	103	32	41	19	10	1	52	1	0			
さいたま南	12	47	582	359	52	114	103	47	43	131	24	42	44	13	8	92	0	0			
さいたま北	12	49	637	379	55	112	109	43	60	145	27	54	32	21	11	113	0	0			
むさし	10	41	406	266	48	87	95	21	15	90	19	27	28	12	4	50	0	0			
北武	11	41	365	208	14	76	64	28	26	98	15	36	30	12	5	59	0	0			
東埼玉	12	48	564	341	51	101	121	29	39	132	23	39	48	15	7	91	0	0			
ひがし	13	48	418	255	47	88	78	22	20	95	19	44	19	6	7	68	0	0			
西部初雁	12	56	698	453	65	158	125	30	75	162	41	56	33	16	16	83	0	0			
奥武藏	8	36	395	239	31	85	89	21	13	101	22	40	27	10	2	55	0	0			

2025年度 友情バッジ申請状況

2025年 10/31

申請日	申請地区	申請団	申請バッジ
2025/5/3	みなみ地区	川口第15団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/3	みなみ地区	川口第15団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/26	みなみ地区	川口第21団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/12	みなみ地区	戸田第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/20	さいたま南地区	さいたま第204団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/20	さいたま南地区	さいたま第204団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/20	さいたま南地区	さいたま第204団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/20	さいたま南地区	さいたま第204団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/20	さいたま南地区	さいたま第204団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/13	さいたま北地区	さいたま第9団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/13	さいたま北地区	さいたま11団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/13	さいたま北地区	さいたま第104団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/1	さいたま北地区	さいたま第9団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/14	さいたま北地区	さいたま第9団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/14	さいたま北地区	さいたま第9団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/23	むさし地区	鴻巣第2団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/7/1	むさし地区	鴻巣第3団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/9/22	むさし地区	鴻巣第2団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/6	北武地区	東松山第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/6	北武地区	東松山第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/25	東埼玉地区	久喜第21団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/24	東埼玉地区	春日部第9団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/24	東埼玉地区	春日部第9団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/24	東埼玉地区	春日部第9団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/24	東埼玉地区	春日部第9団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/7/2	東埼玉地区	春日部7団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/7/2	東埼玉地区	春日部7団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/7/20	東埼玉地区	春日部第9団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/7/21	東埼玉地区	久喜第21団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/28	ひがし地区	草加第4団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/28	ひがし地区	草加第4団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/9/23	ひがし地区	県連事務局メド変更に	友情バッジ（金色） これまでに5人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/10/4	ひがし地区	草加第6団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/22	西部初雁地区	三芳第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/21	奥武藏地区	狭山第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/21	奥武藏地区	狭山第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/27	奥武藏地区	所沢第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/13	奥武藏地区	狭山第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/7/19	奥武藏地区	入間第4団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/8/4	奥武藏地区	狭山第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/9/16	奥武藏地区	狭山第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。

ついに! / **Android リリース!**
iOS 正式リリース!

ボーイスカウト公式アプリ
スカウトアップ!
Scout UP!



詳しくは
日本連盟
公式サイトを
チェック!

POINT1 **Android版ついに登場!**
& iOS版を正式リリース!

待望のAndroid版を正式リリース。
iPhoneユーザーもAndroidユーザーも、
みんなでScout UP!を使えるようになりました。

POINT2 **パスワード再設定がスムーズに!**

「ログインできない…」そんなときも安心。
アプリからパスワード再設定のリクエストができるようになりました。

POINT3 **マイページがさらに見やすく!**

より見やすく、わかりやすいデザインに。
新しい情報や進歩記録をスマホでサッと確認できます。

Scout UP!で、
もっと便利に、もっと楽しく。

Download Now



App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう

人と地球によりよい未来を

そなえよつねに
ボーイスカウト

埼玉県連盟 日連組織活性化戦略セミナ一日程表

- 1 日 時 令和7年11月29日（土）受付13：30、開催14：00～16：30
- 2 会 場 彩の国すこやかプラザ2階セミナールーム北側（埼玉県浦和区針ヶ谷）
- 3 挨 拶 埼玉県連盟理事長 斎藤 政之
日本連盟代表講師 3名
埼玉県連盟 総務企画委員会委員長 吉岡 克己（司会進行）
- 4 講 師 日本連盟組織拡充委員会 佐藤 之雄副委員長
日本連盟組織拡充委員会 杉尾 由加里委員
日本連盟組織拡充委員会 光来出 忠司委員

13：30	受付	
13：45 13：55 (10分)	開会のセレモニー (埼玉県連盟理事長、日本連盟代表講師、司会 挨拶)	
14：00 15：00 (60分)	Step1： 「入団前の保護者に刺さり、 入団後の保護者を巻き込むツボを伝授します」 (佐藤組織拡充副委員長)	
15：00 15：10 (10分)	移動・休憩	
15：10 15：40 (30分)	Step2 「ボイスカウトの認知度アップ！だれにでも出来る広報活動」 (杉尾組織拡充委員)	
15：40 16：25 (45分)	Step3 グループディスカッション 「ビーバースカウトをどうやって増やすか」 (光来出組織拡充委員)	
16：25 16：30 (5分)	閉会のセレモニー (埼玉県連盟代表者挨拶、日本連盟代表講師挨拶)	
16：30 以降 会場片付け 16：55	アンケート回答 (右のQRコードより、アンケートフォームにお入りください) 完全撤収	

ワクワク自然体験あそび
埼玉県連盟 各地区申請・実施状況報告
令和7年度

2025.10.31

地区	エントリー	内終了	地区	エントリー	内終了
みなみ	1	1	東埼玉	7	7
さいたま南	7	6	ひがし	8	6
さいたま北	4	3	西部初雁	3	2
むさし	6	4	奥武蔵	1	1
北武	7	3	合計	44	33

令和6年度最終結果

地区	エントリー	内終了	地区	エントリー	内終了
みなみ	1	1	東埼玉	7	7
さいたま南	13	13	ひがし	4	4
さいたま北	7	7	西部初雁	3	3
むさし	10	10	奥武蔵	1	1
北武	9	9	合計	55	55

11月スカウト教育委員会

○開催日時 11月18日(火) 20:30~ 21:15

Web 開催

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名										ユース会議					
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵							
須田	佐藤	戸田	町田	織原	小林	井島	渡部	吉野	山口	市原	町田	片桐	岡	濱田	遠藤	竹内	水野	元木	小島前原
○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	△	○	○	○	○	○	

出席:○、欠席:×、通欠:△、代理:

【承認・依頼事項】

無し

【連絡・報告事項】

1. 連絡事項

- ・11月富士章面接 11月15日 さいたま北地区 2名
- ・11月技能章考查員委嘱 無し
- ・12月富士章面接 無し
- ・12月技能章考查員委嘱 西部初雁地区
志木1団 遠藤健司(家庭修理章) 天野勲(音楽章、事務章)
小玉かおる(茶道章) 花井宏行(野営管理章)
川越2団 井上誠也(スキー章)

2. 申請状況 菊章 1名 隼章 2名 富士章 2名

章	地区	団	氏名	受領	伝達	認証番号
菊章	さいたま南地区	さいたま204団	矢藤 晴馬	2025.11.15	2025.12.6	2025- 7
隼章	さいたま北地区	さいたま103団	山口 桜祐	2025.11.15	2025.12.6	2025-11
隼章	さいたま南地区	さいたま205団	齊藤 優太	2025.11.29	2025.12.6	2025-12
富士章	さいたま北地区	さいたま1団	藤井 湊大	2025.11.15	2025.12.6	2025- 2
富士章	さいたま北地区	さいたま103団	齊藤 瑶	2025.11.15	2025.12.6	2025- 3

3. スカウトフォーラム

2025年1月19日(日) アフターフォーラム 県民活動総合センター

“ゴミ問題の解決と地域交流を盛んにするため「埼玉 GOMI 0 ポスターコンテスト」を2025年度に開催する”

11月22日(土)20:00~ Web会議開催 プロジェクト報告書作成中

アフターフォーラムアフター 11月1日(土)~3日(月・祝) 静岡県三島市

代表ベンチャースカウト むさし地区 上尾9団 塚本将広さん 参加 (12/6 理事会にて報告、資料添付)

4. BSA-FEC 定例会議:毎月 3 週目水曜日 Web

11月19日(水)21:00~ 定例会議開催

5. ベンチャー大会2026

11月30日担当メンバーと技能章ブース打合せ

・3月20日(金、祭)3月21日(土)午後、夜間

6. パインウッドダービー2025 埼玉県大会

・2026年2月1日(日) 所沢市こどもと福祉の未来館 申込締切 12月31日(水)

9月理事会資料配布済 「参加案内」「運営委員募集案内」

7. その他

・プロジェクト発表会 2026年3月29日(日)開催(11月理事会資料)

・技能章考査員更新作業(2025年度任期満了)

地区ごとに実施中

・面接の手引き 改定作業中

【次回会議】

12月16日(火) 20:30 ~ Web開催予定

スカウト教育委員会 scout-education-committee@saitama.scout.jp

アフターフォーラムアフター掲示資料

埼玉ゴミ0(ゼロ) プロジェクト

プロジェクトメンバー18人（ローバー、指導者含む）
埼玉県連盟 上尾第9団 ベンチャー隊 塚本 将広

2025年1月19日（日）埼玉県連盟主催のアフターフォーラムが、埼玉県県民活動総合センターで行われました。ゴミを減らすためにできることを考え、「埼玉ゴミ0（ゼロ）プロジェクト」を実行することになりました。具体的には、ゴミのポイ捨て禁止を啓発するポスターの募集をすることになりました。プロジェクトを進めるためにライングループを作り、月に1回程度、話し合いを続けてきました。

第1回 2月9日（日）Zoom会議 全体計画を立てる

募集内容の詳細を3月～5月に決定し、告知ポスターの作成を6月中に完成させる。



作品募集を7月20日～8月末までとし、審査結果発表を9月～10月にする。

第2回 3月16日（日）Zoom会議 詳細について話し合う

名称、告知方法、対象年齢、募集部門、募集期間、作品の送付先、用紙サイズ、表彰の種類、審査方法、結果発表の仕方、作品の使用法、告知ポスターの掲示場所について話し合う。

対象とする人は全年齢とし、募集部門は、小学生・中高生・一般の3つとする。募集期間は、夏休み。

作品の送付先は県連（要確認）とし、募集用紙はB5サイズとした。掲示場所は、いろいろな人が見られるように（駅・県庁・市役所・公民館・体育館など）意見が出た。意見が分かれた事項については、次回のミーティングまでに各自で考えてくることになった。

第3回 4月20日（日）Zoom会議 引き続き詳細について話し合う

募集内容、表彰の種類、審査方法、告知方法、賞品、作品の個人情報の記入項目などについて話し合う。

作品の提出場所は県連でいいか県連に確認する。ポスター掲示場所は、駅となった。

第4回 6月1日（日）Zoom会議 具体的な内容について決定

今まで話し合ってきた内容を整理・決定し、告知するためのポスターを自分たちで作る。



第5回 6月28日（土）Zoom会議 各自最寄り駅に掲示依頼、地区委員会に参加

プロジェクト実行委員が、各自最寄り駅に行ってポスターの掲示を依頼し、地区委員会に参加し、説明し、協力依頼をする。

第6回 7月26日（土）Zoom会議 広報、作品例について話し合う

県連から各団の団委員長宛にメールを送ってもらい、ポスター募集の告知依頼をする。

AI生成の作品が送られてきた場合は、実行委員でポスターの内容を判断することにした。



第7回 8月24日（日）Zoom会議 応募数を増やすため話し合う

応募件数を増やすには、どうしたらいいか話し合う。自分たちの周りの人に協力を求められるか話し合った。

第8回 9月28日（日）Zoom会議 ポスターの提出状況について確認

ポスターの提出状況について、みんなで確認した。次回は、対面で、受賞作品を決定することになった。

第9回 10月26日（日）大岡市民活動センター 受賞作品を決定

応募総数 38枚
小学生 33枚（最優秀賞1人、優秀賞3人）
中高生 0枚
一般 5枚（最優秀賞1人、優秀賞2人）



今後やること

ポスターを掲示した場所に、受賞作品を載せたポスターを作り、掲示してもらい、みなさんに報告する（見てもらう）。

成人支援委員会

1. 11月成人支援委員会 開催報告

2025年11月23日（日）19時30分から リモート

出席状況	委員長	副委員長	副委員長	地区名							
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁
				四阿	水書	椎名	山田	池田	須釜	椎名	根岸
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

出席：○ 欠席：× 通欠：△ 代理：代理者名

2. 承認を求める事項

- 次年度訓練計画について

- ① WB 研修所スカウトコース

埼玉第17期 2026年5月3日（日祝）～6日（水振）

埼玉第18期 2026年9月20日（日）～23日（水祝）

※会場は現在交渉中、会場によって日程変更の可能性あり

- ② WB 研修所課程別研修

埼玉第14回 2026年6月21日（日）

埼玉第15回 2026年10月18日（日）

- ③ ボーイスカウト講習会

全9回（各地区1回開催、全回web併用型）

3. 連絡事項

- 「団委員研修所_関東第28期」について

日程： 2025年11月1日（土）～3日（祝月）

場所： ポラスグループセミナーガーデン

修了： 25名

みなみ	1	さいたま南	4
東埼玉	2	ひがし	0
		さいたま北	2
		西部初雁	0
		むさし	4
		奥武藏	1
		北武	2
		県外	9
		千葉	5
		神奈川	1
		東京	2
		茨城	1



● 2025年度ボイスカウト講習会の開催について

回	月日	曜	開設地区	会場
7	2026.2.8	日	ひがし	(未定)
8	2026.3.8	日	さいたま北	さいたま市見沼グリーンセンター（予定）
9	2026.3.8	日	北武	熊谷市農業活性化センター

4. 次回（12月）委員会開催予定

各ブロック開催 三者会同（コミG・TT・成支委）

南 12.19(金) 19:30～ 市民会館おおみや

北 12.19(金) 時間場所未定

東 12.19(金) 19:00～ 春日部市内

西 12.13(土) 14:00～ 入曽地域交流センター

戦略本部

◇2026年度県連事業計画(予算)策定スケジュール案

- ・11月27日(木) 委員長会同で県連盟事業計画案(重点目標)を提示、協議
- ・1月10日(土) 理事会で県連事業計画案(重点目標)を提示
- ・1月25日(日) 各委員会の事業計画案・予算案を県連事務局に提出(日程厳守)
- ・1月31日(土) 委員長会同・調整会議(対面)
- ・2月7日(土) 理事会で県連事業計画(重点目標)を承認
- ・2月21日(土) 修正案を県連事務局に提出
- ・2月28日(土) 委員長会同で、事業計画全体案を最終決定
- ・3月7日(土) 理事会で事業計画・予算案を承認
- ・5月 理事会で総会議案としての決算案を承認

◇防災キャラバン 4会場すべて終了

開催会場	開催日程	担当地区
イオンモール上尾	9月7日 実施	むさし地区
イオンモール与野	9月7日 実施	さいたま北地区
イオンモール春日部	11月8日 実施	東埼玉地区
イオンモール川口前川	11月9日 実施	みなみ地区

次回本部会議 ⇒ 12/26(金) 19:30～

需品購入は県連で！

以上

ユース会議報告資料

1. 報告事項

(1) 県ユース会議の事業について

- ①キックオフキャンプについて
 - ・予定通り実施しました。
 - ・報告は別紙参照

(3) 県ユース会議に対する依頼について

- ①スカウト教育委員会への委員派遣
 - 11月の定例会参加
- ②ベンチャー大会2026
運営として参加

2. 依頼事項

特になし

3. 承認を求める事項

特になし

【次回定例会】

日時: 12月20日(土) 15:00~

場所: 浦和コミュニティセンター

内容: キックオフキャンプについて

ボーイスカウト埼玉県連盟
地区委員長 各位
地区コミッショナー 各位

埼玉県ユース会議 議長 小島 範之
Saitama Youth Kickoff Camp 2025 実行委員長 大阿久 翔一

この度は、Saitama Youth Kickoff Camp 2025に多くの方のご協力およびスカウトの参加をいただき誠にありがとうございました。

皆様のご協力により無事終了することができましたことに感謝申し上げます。

簡単ではございますが、ここに実施のご報告をさせていただきます。

記

日程:2025年11月8日(土)～11月9日(日)

場所:さいたま市グリーンライフ猿花キャンプ場
〒337-0042 埼玉県さいたま市見沼区南中野975-2

目的:

1. プロジェクト発案を行い、実行に向けた体制を構築する
2. 各地区所属スカウトの交流を促進し、互いの活動を活性化させる

目標:

1. 各地区で2個のプロジェクトを採択しキックオフさせる
2. 参加者50名(目標)の7割以上がプロジェクトに参加する

プログラム報告:

※11/9午前は降雨のため、プログラムを変更して実施

1日目 11月8日(土)		2日目 11月9日(日)	
時刻	活動内容	時刻	活動内容
9:30	受付	7:00	朝食
10:20	開会式・アイスブレイク	8:00	撤営
11:00	設営・昼食	10:45	交流プログラム
12:00	会議プログラム(Saitama Youth Kickoff Meeting 2025)	12:15	閉会式・解散
16:40	夕食作り・夕食		
18:50	キャンプファイヤー		
20:00	プログラム終了		
22:00	消灯		

参加: 実行委員 14名
申込者数 33名 (うちキャンセル2名)

収支報告:

収入の部

項目	予算額	決算額	予算消化率	備考
参加費	¥57,000	¥55,000	86%	実行委員10名 1500円/人 参加者34名 欠席2 1000円/人
県連支援金	¥40,000	¥40,000	—	
合計	¥97,000	¥95,000	98%	

支出の部

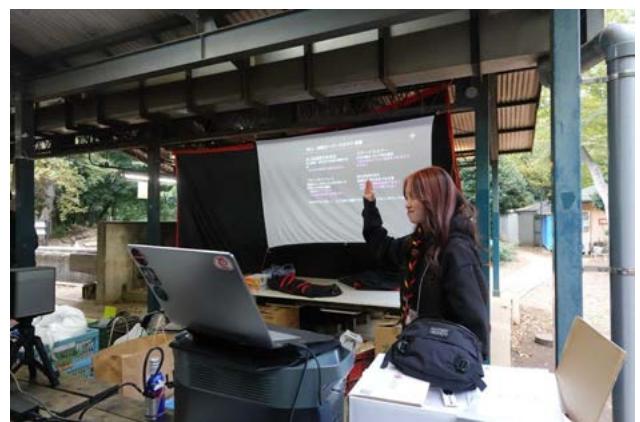
項目	予算額	決算額	予算消化率	備考
飲食費	¥32,500	¥28,265	87%	
プログラム運営費	¥2,000	¥8,698	435%	
消耗備品費	¥3,000	¥4,371	146%	
車両費	¥4,000	¥4,000	100%	
燃料費	¥8,100	¥0	0%	
記念品作成費	¥44,800	¥48,580	108%	
予備費	¥2,600	¥0	0%	
合計	¥97,000	¥93,914	97%	

当日の様子

開会式(集合写真)



1日目午後プログラム「Saitama Youth Kickoff Meeting 2025」



1日目夜プログラム「Saitama Youth 祭」



2日目午前プログラム「イチオシゲームLab.」



以上

11月 施設管理委員会

出席:○ 欠席:× 通欠:△

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名									
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武藏	
11月4日	荒木	星谷	新井	狩俣	長	宮坂	鯉沼	新井	副	村井	牧野	副	浅見
	○	△	○	△		△	○	○		○	○		○
11月30日	○	○	○	○		○	○	△		△	○		○

11月4日 19:30～ web会議

11月30日 東秩父野営場整備

さいたま北はさいたま1団 須釜さんも参加

承認依頼事項:ありません

理事会報告

1 次回東秩父整備について

11月30日9時～東秩父野営場の整備を行う。当初予定を変更し全員が三芳に集まる

- ・通常の清掃(進入路の清掃等)を行う
- ・屋根の清掃を行う
- ・害獣対策として、マーキーテントの側方幕を外した。

中の資材を分別し、廃棄対象となるパイプ椅子等を三芳まで搬送する

春先に、他の不要資材と一緒に廃棄業者に引き取りを依頼する予定

三芳までの移動は、全員でなく、都合のつく人だけ対応する(5人が対応)

- ・ヘルメットは一度、県連事務局に戻す
ハーネスは用途が限定されるので、東秩父に残す形にした

作業結果としての追記

水は十分にタンクに貯まっていた他、通路脇の水の浸みだしも復活していた

2 埼玉県の備蓄食料の有効活用について

現時点では連絡なし

3 その他

1月の理事会は、荒木は参加できないので、代理を立てる

次回、施設管理委員会は、

12月のweb会議は行いません

1月13日(火)19:30～web会議予定

11月安全委員会報告

○開催日時 11月25日

委員長	副委員長		地区名							
			みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁
遠藤	松田	未選任	今井	委員長	北林	高橋	菊池	寺田	小見山	原田
○	○	△	○	△	○	○	○	○	○	○

出欠席 ○出席、×欠席

【承認・依頼事項】

なし

【連絡・報告事項】

1. Saitama Youth Kickoff Camp 2025

救護所協力（宿泊あり）

メディカルチーム 吉田 共歩、福島 茉依

安全委員会

11月8日 今井

11月9日 遠藤

※事故なく無事に終了しました。

【次回会議予定】

12月 ONLINE 予定

安全委員会 safetysaitamascout@gmail.com

2025年度 埼玉県育成会・維持会費・支援自販機 実績明細【11月末】

地 区 名	2025年度 目標依頼額		2025年 納 入 実 績				度額		支援自販機 設置台数	
	目標 依頼 金額	会員 数	金額	会員 数	目標 依頼 金額 差額	達成率	合 計 台数	2025 年度 新規		
み な み	¥ 75,000	7名	¥ 45,000	6名	¥-30,000	60.0%	1台	0台		
さいたま南	¥ 129,000	24名	¥ 190,000	21名	¥61,000	147.3%	2台	0台		
さいたま北	¥ 129,000	21名	¥ 75,000	12名	¥-54,000	58.1%	5台	0台		
む さ し	¥ 107,000	14名	¥ 145,000	14名	¥38,000	135.5%	3台	0台		
北 武	¥ 118,000	5名	¥ 75,000	6名	¥-43,000	63.6%	0台	0台		
東 埼 玉	¥ 129,000	17名	¥ 140,000	10名	¥11,000	108.5%	0台	0台		
ひ が し	¥ 140,000	7名	¥ 30,000	5名	¥-110,000	21.4%	2台	0台		
西 部 初 雁	¥ 129,000	23名	¥ 190,000	19名	¥61,000	147.3%	6台	0台		
奥 武 蔵	¥ 86,000	8名	¥ 40,000	6名	¥-46,000	46.5%	1台	0台		
地区小計	¥1,042,000	126名	¥ 930,000	99名	¥-112,000	89.3%	20台	0台		
毎 日 興 業	¥ 180,000	24名	¥ 180,000	19名	¥0	100.0%	1台	0台		
サ イ サ ん	¥ 70,000	7名	¥ 55,000	6名	¥-15,000	78.6%	0台	0台		
コカ・コーラ	¥ 10,000	1名	¥ 10,000	1名	¥0	100.0%	0台	0台		
ロータリー	¥ 60,000	5名	¥ 35,000	5名	¥-25,000	58.3%	0台	0台		
ライオンズ	¥ 15,000	2名	¥ 10,000	2名	¥-5,000	66.7%	0台	0台		
県 連 盟	¥ 30,000	4名	¥ 40,000	5名	¥10,000	133.3%	0台	0台		
県連盟小計	¥ 365,000	43名	¥ 330,000	38名	¥-35,000	90.4%	1台	0台		
維 持 会 費	¥1,407,000	169名	¥1,260,000	137名	¥-147,000	89.6%	21台	0台		
特別大口維持会費	¥2,400,000	6名	¥ 400,000	2名	¥-2,000,000	16.7%				
総 合 計	¥3,807,000	175名	¥1,660,000	139名	¥-2,147,000	43.6%	21台	0台		

【2025年度 日本連盟維持会費目標依頼達成状況】(10月末日現在)

- ◇ 2025年度日本連盟維持会費埼玉県連盟依頼額 ￥2,279,000
- ◇ 2025年度日本連盟維持会費納入 9月末日現在実績 ￥1,253,000
- ◇ 達成率 55.0% ◇ 達成までの残高 ￥-1,026,000
- ◇ 2025度 地区目標額達成状況

地 区 名		団数	目標依頼額	会員数	入金数	内新規	入金額	目標差	達成率
1	みなみ	7	135,100	11	4	0	42,000	-93,100	31.1%
2	さいたま南	12	231,600	25	19	1	201,000	-30,600	86.8%
3	さいたま北	12	231,600	22	14	0	244,000	12,400	105.4%
4	むさし	10	193,000	17	9	0	104,000	-89,000	53.9%
5	北 武	11	212,300	11	4	0	40,000	-172,300	18.8%
6	東埼玉	12	289,500	19	8	0	294,000	4,500	101.6%
7	ひがし	13	270,200	21	5	0	54,000	-216,200	20.0%
8	西部初雁	12	231,600	15	4	0	40,000	-191,600	17.3%
9	奥武蔵	8	154,400	14	3	0	24,000	-130,400	15.5%
10	県 連	0	329,700	5	3	0	210,000	-119,700	63.7%
合 計		97	2,279,000	160	73	1	1,253,000	-1,026,000	55.0%

- ◇ 目標依頼額達成するための活動推進のお願い

①新規加入者の増加推進

スカウト運動理解者・地区取引先関係者・県連・地区・団関係者・その他新規加入依頼

- ◎ 維 持 会 費 通常維持会員 年額 10,000円より
特別維持会員 年額 100,000円より
法人維持会員 年額 100,000円より

◎ マンスリーサポート維持会員(個人のみ)

クレジットカード決済により継続的な寄附が可能(毎月1回 ￥1,000から自動引き落とし)

利用できるカード VISA・MASTER・JCB・AMEX・DINERS



埼玉ベンチャー大会 2026 情報

ご案内 1. 参加申し込みの受付開始

- ❖ 申込方法: 下記申込サイトより(次ページ手順書参照)
- ❖ 受付期間: 2025年12月8日~2026年2月8日まで
- ❖ 申込サイト: <https://event-entry-exit-qr-3v2a.bolt.host/>
- ❖ 参加費: スカウト 10,000円(期間中の食費別、記念品込み)
奉仕スタッフ 5,000円(期間中の食費別、記念品込み)

※詳細は以下「今後の予定」にある 1/18 隊長説明会にてご案内

2. 今後の予定

- ❖ 参加申し込み受付開始 12/8
- ❖ 現地下見と説明会 12/14
- ❖ 個別プロジェクト計画書提出期限 12/31
- ❖ 隊長説明会(WEB) 1/18
- ❖ 参加者向けプログラムガイド配布 1/31
- ❖ 参加申し込み締め切り・入金締め切り 2/8

3. 会場下見と現地説明会(会場に対する質疑応答等)の開催

- ❖ 日時: 12月14日(日)9時~12時
- ❖ 場所:
 - 9時~10時すぎ 旧常光小学校にて主に校舎内を内覧し徒歩で移動
 - 10時30分頃~ 常光公民館にて質疑応答、今後の予定の説明
常光公民館: <https://www.city.kounosu.saitama.jp/soshiki/34/>
- ❖ 対象: スカウト・指導者・大会奉仕予定者
- ❖ 服装は私服で問題ありません
- ❖ 駐車場は常光公民館をお勧めします

お願い 1. 大会公式 LINE (※送信数に制限があるためスカウトのみ登録可)

⇒ 今月より有料版へ移行のため、送信制限数が大幅に拡大しました。

大会対象スカウトはもちろん、指導者・関係者もまずは登録を!

<https://lin.ee/o0W47jy>

※ただし指導者は、自動応答への返信で「指導者」と入力ください。



2. 各地区へ大会当日スタッフ募集(11月理事会資料掲載、各地区5名以上)

3. 県連盟各運営委員会の委員長へ別途業務分担を依頼予定

質疑応答、ご意見ご要望はこちら (saitamaventure.2026@gmail.com)

埼玉VS大会参加登録 手順書

- ・スケジュール
- ・参加登録サイト



1.スケジュール

参加登録から大会までの流れ



12/8

参加登録開始!!

参加登録リンク



リンク

<https://event-entry-exit-qr-3v2a.bolt.host>

登録サイトに
基本情報入力



参加登録
締切2/8



3/20~23

参加当日

QRコード

使用で入退場



ご不明点等ございましたら大会実行委員会までお問い合わせください。

埼玉VS2026大会運営委員会
mail:saitamaventure.2026@gmail.com

※がついている項目は必須項目です
必ず入力をお願いします



参加申込サイトの入力ポイント①



埼玉ベンチャー大会2026 参加登録

加盟員番号*

1111111111

氏名*

山田太郎

加盟員番号は日本連盟から通知されている
11桁の番号を入力してください

メールアドレス*

example@example.com

電話番号

000-0000-0000

所属団は県連盟から団名まで入力してください

所属団

埼玉県連盟さいたま団

参加者区分*

スカウト

参加者区分ご自身の区分に合う参加者区分を
選択してください

食べ物等に関するアレルギー

ごま、卵(卵は火が通っていれば大丈夫です)

アレルギーをお持ちの場合は細かく書いてください
その他事務局に伝えたいことがあれば記入ください

参加申込サイトの入力ポイント② 参加申込サイトの入力ポイント③

写真・映像使用に関する同意*

大会を通して撮影された写真や映像に関して大会の様子として公開・
用することがあることに関して同意します。問題がある場合には別途

写真・映像使用に関しての同意をお願いします

宿泊の場合の宿泊方法

小型テントに一人で宿泊

選択してください

小型テントに一人で宿泊

中型テントに宿泊（他のスカウトの受け入れ可能）

中型テントに宿泊（複数人で宿泊）

テントの提供希望

その他

宿泊する人はその方法について
必ず入力してください

参加スケジュールと食事希望*

3月20日（金）

宿泊

宿泊する

宿泊しない

参加時間帯

午後

夜

食事希望

夕食

日ごとに

・宿泊の有無（する・しない）
・参加時間帯（午前・午後・夜）
・食事の有無（朝・昼・夕食）
について回答をしてください

3月21日（土）

宿泊

宿泊する

宿泊しない

参加時間帯

午前

午後

夜

食事希望

朝食

昼食

夕食

申込サイトリンク

<https://event-entry-exit-qr-3v2a.bolt.host>

19NSJ 準備委員会

▶10月31日参加予定申込締め切り。その後、各地区で調整をいただき、11月末の日連への申込は以下のとおり。各地区ともに調整ありがとうございました。

派遣隊 10個隊 402人 大会スタッフ 101人 県連派遣団本部 11人 計 514人

参加予定申込集計表

地区	BS男子	BS女子	VS男子	VS女子	スカウト 計	指導者 男子	指導者 女子	指導者 計	2025.11.26	
									派遣隊 計	大会ス タッフ
みなみ地区	22人	5人	5人	3人	35人	3人	3人	6人	41人	12人
さいたま南地区	16人	14人	5人	0人	35人	3人	2人	5人	40人	13人
さいたま北地区	21人	7人	4人	3人	35人	5人	1人	6人	41人	18人
むさし地区	20人	8人	6人	1人	35人	4人	1人	5人	40人	10人
北武地区・むさし地区	20人	8人	4人	3人	35人	3人	2人	5人	40人	5人
東埼玉地区	23人	7人	2人	3人	35人	4人	1人	5人	40人	13人
ひがし地区・東埼玉地区	20人	10人	2人	3人	35人	4人	1人	5人	40人	4人
西部初雁地区	17人	9人	6人	3人	35人	3人	2人	5人	40人	16人
奥武藏地区・西部初雁地区	16人	12人	6人	1人	35人	4人	1人	5人	40人	10人
さいたま南・さいたま北・西部初雁	21人	7人	5人	2人	35人	4人	1人	5人	40人	
合計	175人	80人	40人	20人	350人	37人	15人	52人	402人	101人

▶移動方法について

現段階の状況 ⇒ 関東ブロック(埼玉・千葉・群馬・東京)で合同対応を検討
新幹線の貸切を調整中

大会スタッフの移動 ⇒ 全期間参加 ; 8/2~8/11(新幹線+バス)
前半 ; 8/2~8/8、後半 ; 8/6~8/11(同上)
※日程が違う場合は「自己手配」になる

▶資材運搬について

運搬方法の検討 ⇒ 日連からは現段階で、まだ調整中である旨情報発信があったが、
JITボックスの使用はできないとの連絡あり
埼玉県連としてトラックでの運搬を検討 ⇒ 搬入日と搬出日の制約あり

▶その他情報

- 会場近辺の森には熊は存在しない(近辺の森は自然林ではなく植林した土地なのでエサがない)
- サブキャンプ名称は、JOURNEY (49区画/1,960人) NATURE (35区画/1,400人)
SKYLINE49区画/1,960人) KIZUNA (30区画/1,200人)
- サブキャンプ担当 JOURNEY=関東 B NATURE=中部 B SKYLINE=近畿 B KIZUNA=中国・四国 B

＜今後の予定＞

- 参加確定申込 ⇒ 確定申込書式は別途
地区から県連盟への確定申込提出、残金送金期日
: 2026年4月10日
県連盟から日本連盟への申込期日 : 2026年4月20日
- 次回準備委員会を2025年12月14日に開催予定

以上



2025年12月6日 理事会

日本連盟理事・委員会委員の報告

委員会	委員	報告事項
理事会	山本理事	◎12月15日、理事会 *オンライン
組織拡充委員会	杉尾委員	◎11月18日 委員会(第8回・オンライン) ①2025年度組織活性化戦略セミナー開催について 埼玉担当:光出来委員(大分県連所属) ②全国組織拡充担当委員長(第2回全体会・対面) 参加41県連盟 *別紙参照 次年度の計画・立案 ③「ワクワク自然体験あそび」10月末現在47件 32% 次年度説明会:2026年3月9日(日)実施予定 *補助金や申込ツールに関して検討課題 ④支援県連事業 次期支援県連候補の選出と案内 ⑤「岐路に立つ君へ」事業 2月対象スカウトへはがきの送付 ⑥2026年度組織活性化戦略セミナー実施について
ファンドレイジング委員会	鈴木委員	◎11月12日 定例会議 *オンライン ・クラウドファンディング 12月10日スタート ・維持会員広報誌 BS News *紙媒体 ・19NSJチャリティゴルフ ・BSアンバサダー 役割のお願い

2025(令和7) 全国組織拡充担当委員長会合(第2回全体会)報告

日 時: 10月25日(土)13:00~17:15

26日(日)08:50~12:00

場 所: オリンピック記念青少年総合センター 311号室

参加者: 41県連盟

< 開催の目的 >

本会合は、日本のスカウト運動が直面する最大の課題である「加盟員減少」を克服し、未来の世代に確かな歩みをつなげるために開催されます。

加盟員拡充は単なる組織維持の手段ではなく、本運動の使命である「青少年に幸福な人生を歩ませ、よりよい社会を築く」ことを実現するための根幹的営みです。世界スカウト運動が掲げる「社会との協同」の精神や、日本連盟が定めた2032ビジョン「地域から必要とされ、社会課題の解決に貢献するスカウティング」を実現するためには、各県連盟が相互に連携し、組織拡充委員会が“扇の要”として全体を束ねていくことが不可欠です。

本会合では、委員長同士が知見を持ち寄り、発信力と実践力を高め合うことで、青少年と保護者に届くスカウティングの魅力を再定義し、地域社会に根ざした成長の道筋を描くことを目的としています。

< 開催のテーマ >

未来を拓く組織拡充 — 加盟員減少ストップへの挑戦

< 日程 >

第1日(10月25日・土)

- 開会式

日本連盟挨拶

村田 総コミッショナー

- 委員会報告 組織拡充委員会: 今年度の組織拡充の現状

氏家 組織拡充委員長

- 加盟員減少ストップフォーラム

・各委員会プレゼンテーション

広報委員会 /坂本 副委員長

①活動理解度の低さの課題: ボーイスカウトの認知率は高い(92.3%)ものの、活動理解度は18.0%と極めて低く、一般に「ナゾの団体」と認識されており、活動目的を正しく伝えることが急務である。

②部門ごとの戦略の必要性: 新規加盟と中途退団の状況が部門ごと(BVS, CS, BS, VS, RS)に大きく異なるため、訴求相手の社会環境・ニーズに応じたメッセージの個別最適化が必要である。

③広報委員会の目標: 2024~2025年度の方針として、ブランディングと情報伝達速度の「質量・速度」を向上させることで、「アクティブスカウト(実際に活動するスカウト)」を増やす仕組みの構築を目指す。

④新しいブランディングの策定: ボーイスカウトの目的を明確に伝えるため、

「人と地球によりよい未来をつくる世界最大級の青少年教育運動」という説明文章と、新しいタグラインを策定した。

⑤具体的な施策の実行: 情報伝達をスピードアップさせる公式アプリ「Scout UP!」の開発、および新しいブランディングに基づいた普及資料の刷新(リーフレット・ポスター・団体案内など)を進めている。

ファンドレイジング委員会 /井上 委員長

- ①ファンドレイジングの定義と本質: ファンドレイジングとは資金調達の全ての方法を指し、「いかに共感を得るか」が最も重要である。
- ②具体的な活動実績: 「ひとり親家庭応援プロジェクト」としてクラウドファンディングを実施し、400万円以上の活動支援金を調達した。
- ③活動の二つの側面: 企業協賛などの「ファン度・レイジング」と、他団体との連携による「フレンド・レイジング」から活動を展開している。
- ④支援拡大の仕組み: 支援は「直接の友人」から「友人の友人」へ拡散し、メディア掲載を通じて「見知らぬ人々」へと共感を広げることで拡大する。
- ⑤寄付集めの行動指針: 寄付集めは「社会を変えるきっかけ」の提供であり、協力者には「1回の協力につき7回の感謝」を伝えることを行動指針としている。

プログラム委員会 /川瀬 委員長

- ①ローバースカウト(RS)への取組み強化: RS活動を「スカウトの最終形」として示し、特にビーバースカウト・カブスカウトの保護者に将来像をイメージさせることで加盟促進を図る。
- ②ユースの意思決定参画: ユース年代(概ね30歳まで)の日本連盟意思決定機関への参画を促す制度構築に着手し、ローバー部門の確立に向けた情報収集・分析を進めている。
- ③教育プログラム方針の策定: 第3期中長期計画に基づき、「日本青少年プログラム方針」の策定とそれに則ったプログラム開発・評価、また災害時に有用なスキルを習得・活用できる防災教育の推進を重点事業とする。
- ④RS活動への具体的な支援: ローバーアカデミー、ローバースカウト集合訓練・ワークショップ、全国ローバースカウト会議(RCJ)への支援を実施し、活動を活発化させる。
- ⑤規程・ハンドブックの整備: スカウト・青年の参画方針策定、教育規程の改正に加え、「ローバースカウトハンドブック」「ローバースカウトリーダーハンドブック」を整備し、RS活動の基盤を確立する。

AIS委員会 /山下 副委員長

- 目的の転換: 指導者養成から、地域社会に根差した活動を支えるすべての成人(指導者、保護者など)を対象とした組織的な支援・連携へと焦点を変更しました。
- 方針の体系化: 世界方針に基づき、成人のライフサイクルを中心とする「スカウト運動の成人に関する方針」を「指導者に関する指針」「指導者訓練体系」の三部構成で策定しました。
- 組織拡充戦略: 成人のライフサイクル(獲得・実践・決定)を活用し、短期・臨時の関与を含む任務の明確化で関わる成人の「分母を増やす」ことと、適切な支援で「中途退団の抑止」を目指します。
- 運用ツールの整備: 団での導入を促すため、「成人のライフサイクル導入ハンドブック」や「ジョブ・ディスクリプション(任務内容)」を記した運用ツールを開発・活用しています。
- 団への浸透状況: 団委員長へのアンケートでは、AISポリシーの認知度は約8割ですが、詳細な理解度には差があります。

・組織拡充委員会

組拡委員長は全体を束ねる扇の要

氏家 組織拡充委員長

・講話

担い手を増やすために県連盟でアクションを

木村 副総コミッショナー

ボイスカウトを取り巻く現状と課題、特に「担い手(指導者)」の不足に焦点を当て、その複合的な要因と解決の方向性について

1. 組織を取り巻く外部環境

課題: 内容少子化年少人口の減少により、スカウト対象人口が物理的に縮小している

経済停滞家庭の経済的余裕の減少、若者のアルバイト優先により、活動参加が困難になっている
地域衰退特に地方でのコミュニティ弱体化により、活動基盤となる支援や場所の確保が難しくなっている

2. 指導者の現状と負担の増加

【実態】指導者1人あたりのスカウト数は減っている(S58: 2.50人 → R6: 1.03人)*1ものの、
実際は「役割」と「責任」が複合的な要因で爆発的に増大している。*1 神奈川加盟員数統計に基づく

3. 担い手が増えない根本課題(4つの要因)

根本課題 主な具体例

業務範囲の拡大	安全管理、コンプライアンス対応、セーフ・フロム・ハーム対応などのノン・コア業務が高度化・多様化
組織運営人材の不足	保護者やローバースカウトといった「指導」と「運営」を支える母集団が激減
指導者の高齢化と偏在	団委員長の平均年齢は67.5歳。経験者に業務が集中し、「あの人でなければ出来ない」という属人化が発生
社会・家庭環境の変化	共働きの一般化による「時間の壁」、奉仕だけでなく自己成長を求める「価値観の壁」、保護者からの期待値上昇による「期待値の壁」

4. 解決のための3つの方向性

- ・役割の再定義: コア業務とノン・コア業務を分け、指導者が「スカウト指導」に集中できる環境を整備
- ・人材の多様化: 保護者やローバースカウト以外(地域社会、企業など)からも人材を積極的に活用。
- ・参加形態の柔軟化: 短時間、単発、オンラインなど、現代に合わせた新しい関わり方を構築

- ・クロストーク、フロアとの対話: 教育推進を拡充につなげるために

各委員長、副総コミッショナー

ファシリテーター /澤 愛知連盟組織拡充委員長

- ・グループワーク

討議テーマ: 加盟員減少ストップのために県連盟組織をどう連動させていくのか

- ・まとめ

村田 総コミッショナー

- 日本連盟役員挨拶

出田 専務理事

- ワークショップガイド

二神・光来出 組織拡充委員

第2日(10月26日・日)

- 挨拶

高見 常務理事

- 「人生の岐路に立つ君へ」事業説明

佐藤 組織拡充副委員長

- 2号会員登録管理小委員会 事業説明

二神 組織拡充委員/2号会員登録管理小委員長

- ワークショップ

二神・光来出 組織拡充委員

「30秒で伝えるスカウトの魅力」 30秒動画制作 動画絵コンテ作成-撮影準備-撮影

- 上映・投票

佐藤 組織拡充副委員長

- ・まとめ

- ・表彰

- グループ7提案発表

「いつの間にそんなに成長したの?」- 親が感じたスカウトの魅力 -

googleなどの口コミを参考に親が感じた活動の魅力を配信する仕組みを作る

(ただし、SFHに抵触する内容等も懸念されるので、公開方法に関しては、検討が必要)

- 全日程 終了

県連盟コミッショナー会議

2025年11月21日(金) 19:30~21:15 オンライン

県5: 地区: みなみ3 さいたま南3 さいたま北4 むさし5 北武5 東埼玉6 ひがし6 西部初雁5 奥武蔵5 計47

(県副コミ4は地区に重複カウント)

1. 連絡・報告事項

- ① 指導者訓練計画
 - ・WB研修所課程別研修 埼玉13回 10/19 プラザウエスト 28名履修
 - ・団委員研修所 関東第28期 11/1-3 ポラスグループセミナーガーデン(越谷市) 25名修了
 - ・コミッショナーべーシックトレーニング 関東5期 11/1-3 群馬県青少年会館 13名(埼玉5名)修了
 - ・コミッショナー任務別研修 地区コミッショナー課程 関東5期 11/22-23 群馬県青少年会館 11名(埼玉3名)
 - ・コミッショナー任務別研修 団担当コミッショナー課程 関東1期(試行) 12/20-21 さわやかしば県民プラザ 6名

2. 今月のテーマ

「組織拡充の状況と今後に向けて」 井上副コミッショナー

- (1) 各地区、組織拡充状況の確認(年度計画に対しての評価)
- (2) 今後に向けてどう取り組むか
- (3) 今年度の目標達成に向けて

地区別討議後の発表要約

- ① みなみ地区:
 - ・中途退団者数の正確な把握と、退団手続きの徹底
 - ・隊訪問の実施と各団の隊活動状況の詳細把握
 - ・紙ベースの広報強化とSNS(特にインスタグラム等)の活用推進
- ② さいたま南地区:
 - ・ワンパクフェスで得た保護者情報を各団に展開し、フォローを徹底
 - ・保護者の口コミ拡大のための集会、ラウンドテーブル等の展開
- ③ さいたま北地区:
 - ・宗教団の存続・新規入団確保のため、コミッショナーグループによる継続的支援
- ④ むさし地区:
 - ・来年2月に保護者の集いを実施し、指導者確保とプログラム開発に取り組む
- ⑤ 北武地区:
 - ・ビーバー、カブ 団中心に新たな魅力ある活動を検討・実施
- ⑥ 東埼玉地区:
 - ・重点的に団訪問を実施し、核となる人を探して活動を強化
 - ・若い指導者の活性化、仲間作りのサポート
- ⑦ ひがし地区:
 - ・12月7日のAISセミナー開催、指導者層の認識統一
 - ・来年度に向けワクワクの企画策定と未実施団への働きかけ
- ⑧ 西部初雁地区:
 - ・小学校入学前から新規入団の声かけを強化
 - ・地区全体で新規入団イベントの検討・実施
- ⑨ 奥武蔵地区:
 - ・団訪問の実施と、入間1団との調整
 - ・地区単位でのビーバーランドやカブラリーの広報強化、幼稚園・小学校への情報展開検討
 - ・ローバー、ベンチャーの充実と仕組み強化

総括

- ✓ 団訪問を重点的に実施し、地区の状況把握と指導者の負担軽減、スカウト数・指導者数の現状分析を継続する
- ✓ スカウト数・指導者数の推移を文科省や地域の小中学校生徒数データを参考に分析し、能動的な組織拡充施策を検討・実施する
- ✓ SNS 等の情報発信手段の活用について、安全な運用・個人情報管理を徹底し、効果的な活用方法を模索する

3. その他

(1) ローバー活動の在り方について

発生事案 11/6 付 新潟連盟県コミッショナーより報告書受領

2025/10/11-13 ローバー合同キャンプ(新潟県ローバース・関東ローバー有志/10 県連盟 40 名参加)を、高崎市「十文字ヴィレッジ展望キャンプ場」にて実施した際、一般キャンプ場利用者及び近隣一般住民より夜間騒音に対しての苦情があつたことと、同日程の中で参加者による飲酒があつたことが確認されたというもの。(別紙資料参照)

埼玉からは 3 地区より各 1 名計 3 名が参加。

上記報告受領にあたり、3 地区コミッショナーに対して参加スカウトへの事実確認のヒアリングを依頼し実施。

結果：苦情の認識はあつた。参加者 3 人共に成人年齢であることを確認、内 2 名が飲酒。

要因：参加者に夕方、活動は一旦解散という認識があり、夜間は自由行動でスカウト活動中ではないという理解であった事が大きいと思われる(誤認識)。セーフ・フロム・ハーム規程に反する行為であるとの認識が薄い。

県外旅行申請書の提出は、3 人中 1 人は提出あり。2 人未提出。

各コミッショナーを通じて、ローバースカウト活動のあり方についてローバースカウト隊指導者へ再教育・指導を依頼。

県コミッショナーグループとしても注視していきます。

(2) 県連盟セーフ・フロム・ハーム相談窓口のホームページ変更について

県連ホームページトップへ移動しました。



埼玉県連盟相談窓口

セーフ・フロム・ハーム通報相談窓口

ボイスカウト埼玉県連盟では、加盟員およびスカウトの保護者が安心して活動できる環境を確保するため、パワーハラスメントやセクシュアルハラスメントなどの不当行為に関する通報・相談を受け付けています。通報相談窓口の利用者は、本連盟の加盟員ならびにスカウトの保護者を対象としています。

受付フォームはこちら

(3) 令和 8 年度日本連盟・県連盟表彰申請について

次頁参照(スケジュール)

詳細は、地区コミッショナーへ連絡いたします。

(4) 令和 7 年度トレーナー任期満了に伴う継続委嘱予定者について

該当者：牧野 LT, 大浦 LT, 松平 ALT, 石井 ALT, 杉尾 ALT, 寺田 ALT, 四阿 ALT 計 7 名 (詳細別途連絡)

次回 12 月 ブロック別会議

県副コミッショナーへもご案内ください。

地区委員長

地区コミッショナー 各位

県コミッショナー

中牟田 和彦

令和8年度 日本連盟・県連盟表彰申請について

1. 県連盟締め切り 令和8年1月24日（土）

(1) 日本連盟関連表彰

- ①特別感謝章 ②日連感謝章 ③日連感謝状 ④人命救助章 ⑤人命救助綬
- ⑥公共奉仕章 ⑦公共奉仕綬 ⑧スカウティング褒章 ⑨褒状 : [【書式 02】](#)
- ⑩たか章 ⑪かっこう章 : [【書式 03】](#)
- ⑫団委員長及び隊長表彰(褒状) : [【書式 04】](#)
- ⑬ボイスカウト振興国會議員連盟表彰 : [【書式 05】](#)※今年度は [さいたま北地区](#)より推薦をお願いします。

2. 県連盟締め切り 令和8年2月22日（日）

(1) 日本連盟関連表彰

- ①特別年功章 : [【書式 07-2、3】](#)※Excelデータのみ提出
※補助者、副長補、デンリーダー、インストラクターは対象役務になりません。
- ②隊褒章綬 : [【書式 08-1\(候補隊一覧\)及び 08-2\(追加申請書\)】](#)
- ③団50年章 : [【書式 09-1\(候補団\)、09-2\(追加申請書\)】](#)

(2) 埼玉県連盟関連表彰 : [【書式 埼 1-1】](#) ※データのみ提出(押印、紙提出不要)

- ①県連盟感謝章 ②県連盟感謝状 ③善行章 ④善行綬
- ⑤県連盟スカウティング褒章 ⑥県連盟特別有功章 ⑦県連盟有功章
- ⑧県連盟褒状 ⑨優良スカウト等
- ⑩功労章（赤白：金・銀・銅 紫白：金・銀・銅）⑪奉仕章（緑・黄・青）

3. 県連盟名誉会議開催予定

(1) 1に関する事項 令和8年2月15日（日）PM

(2) 2に関する事項 令和8年3月15日（日）PM

4. 申請における留意事項

- ✓ 資料:1「令和8年度表彰申請書提出の手引き」「4.表彰申請について」以降を参照してください。
- ✓ 表彰申請は、必ず当該年度の書式にデータ記入してください。
- ✓ 表彰推薦理由は、1行のみということが無いようお願いします。複数推薦の場合、コピーをすることなく個々に対する推薦理由を記載してください。
- ✓ 申請締め切り後の受付はできませんのでご注意ください。
- ✓ 地区名誉(表彰認定)会議等を経て、地区コミッショナーの責任のもとに申請ください。
- ✓ 【留意点】申請年度は、R7/2025年となります。